Gutenberg

WordPress基本操作マニュアル

（WordPress5.7版）

浅見制作所
AZAMI SEISAKU

目次

1. 管理画面
2. 新規記事作成の流れ
    - 2-1. ブロックの操作
    - 2-2. 記事の情報設定
    - 2-3. 公開する
3. 各ブロック詳細
    - 3-1. ブロックの種類
    - 3-2. 各ブロック詳細
    - 3-3. パターン
4. 再利用ブロック
5. 旧エディタで作成した記事の扱い
6. 投稿一覧
7. カテゴリー
8. メディア
9. WordPressのバージョンアップ
    - 9-1. WordPressのバージョンアップ
    - 9-2. プラグインのバージョンアップ
    - 9-3. テーマのバージョンアップ
10. ユーザー
    - 10-1. 新規追加
    - 10-2. ユーザーの編集
    - 10-3. プロフィール編集

このマニュアルではWordPress 5.7 を使い説明しています。
WordPressのバージョンやお使いのテーマにより、表示が異なることがあります。

1. 管理画面

ログイン後に表示される、管理画面のメイン画面です。サイドメニューから更新したい項目を表示させることができます。



■ダッシュボード（ホーム）
→管理画面のTOPとなります

■投稿
→記事の作成・更新ができます

■メディア
→記事に挿入する画像をアップロードできます

■固定ページ
→お問い合わせや会社紹介などのページが更新できます

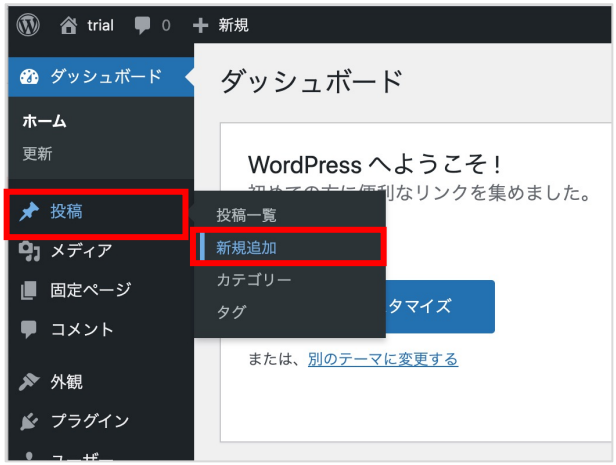
■外観
→テーマを変更したり、カスタマイズしたりできます

■プラグイン
→プラグインの管理ができます

■ユーザー
→ユーザーの管理ができます

2. 新規記事作成の流れ

①「投稿」＞「新規追加」から、投稿作成画面を表示します。



②タイトルを入力します。
③本文（コンテンツ）を入力します。（→3-1. ブロックの操作 参照）
④記事の情報を設定します。（→3-2.記事の情報設定 参照）
⑤「プレビュー」ボタンを押すと、別のタブで内容が確認できます。
⑥「公開する」ボタンを押して、記事を公開します。（→3-3.公開する 参照）



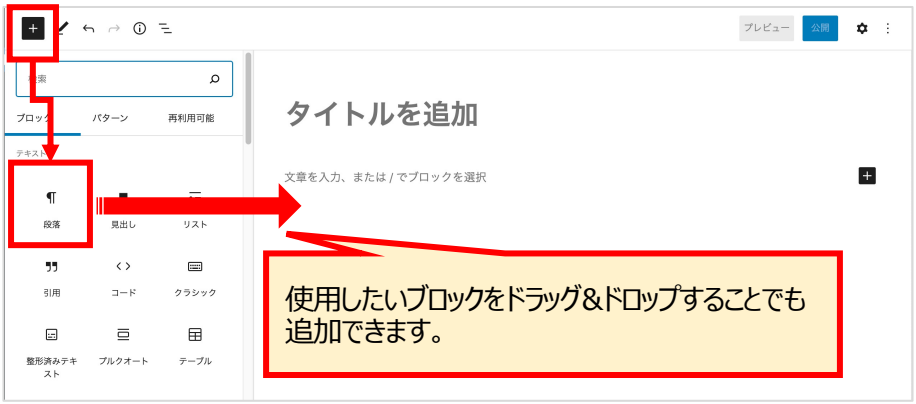
2. 新規記事作成の流れ

Gutenbergでは、「ブロック」という要素で記事を作成します。
”見出し“ ”文章（段落）“ “画像”などのそれぞれのパーツ（ブロック）を組み合わせて記事を作成するイメージです。

2-1. ブロックの操作

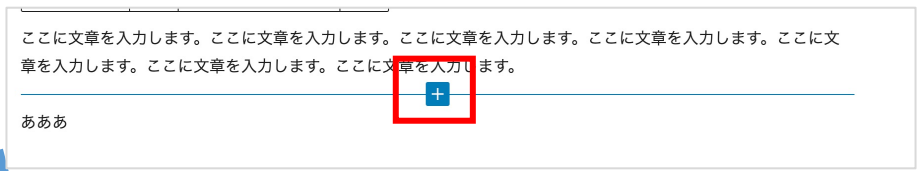
■ブロックの追加

画面左上の「＋」ボタンを押し、ブロックメニューから追加したいブロックを選ぶと、編集エリアに挿入されます。



各ブロック右側や上下に表示される「＋」ボタンからもブロックが追加できます。





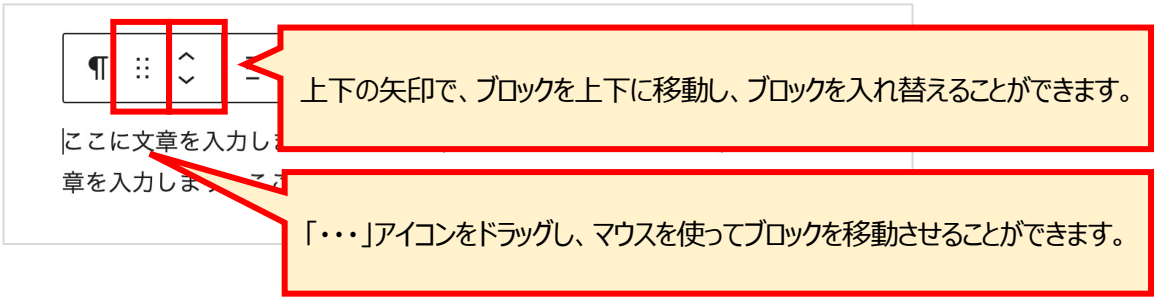
POINT

テキスト入力は“段落ブロック”を使用します。
画面上で文章を入力すると、自動で“段落ブロック”が挿入されます。

2. 新規記事作成の流れ

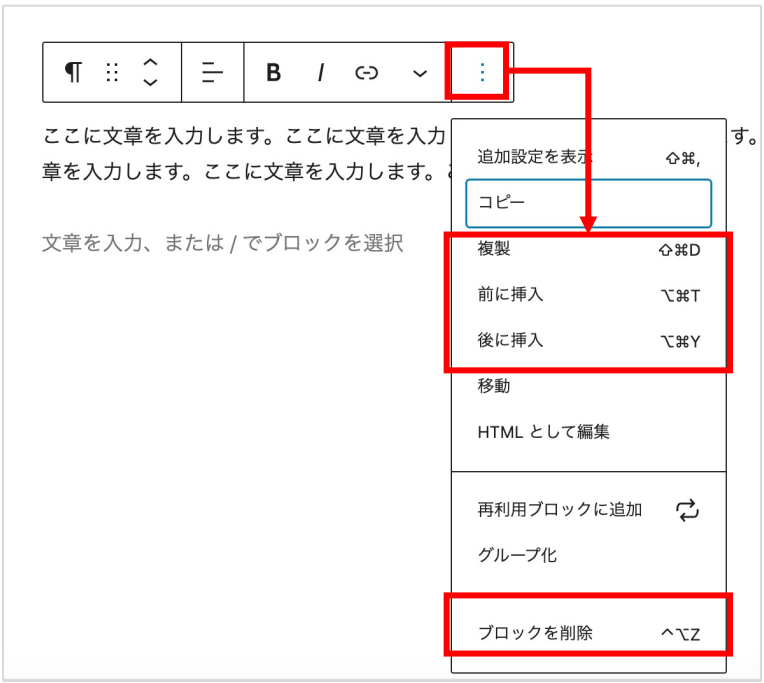
■ブロックの移動・並び替え

ブロックにカーソルを合わせると、上部に移動アイコンが表示されます。
上下の矢印でブロックを上・下に移動、「・・・」のアイコンをドラッグして任意の場所に移動させることもできます。



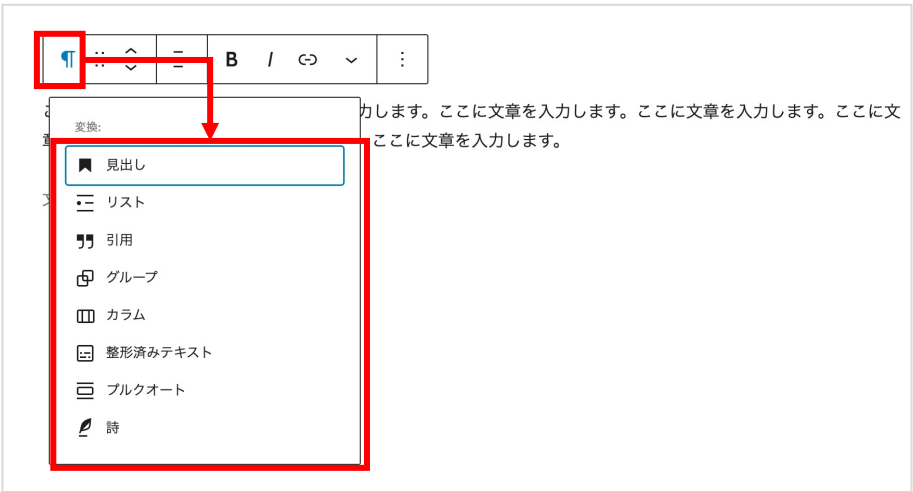
■ブロックの複製・挿入・削除

ブロックの詳細設定メニューからブロックの複製・挿入・削除を行うことができます。



■ブロックの種類の変換

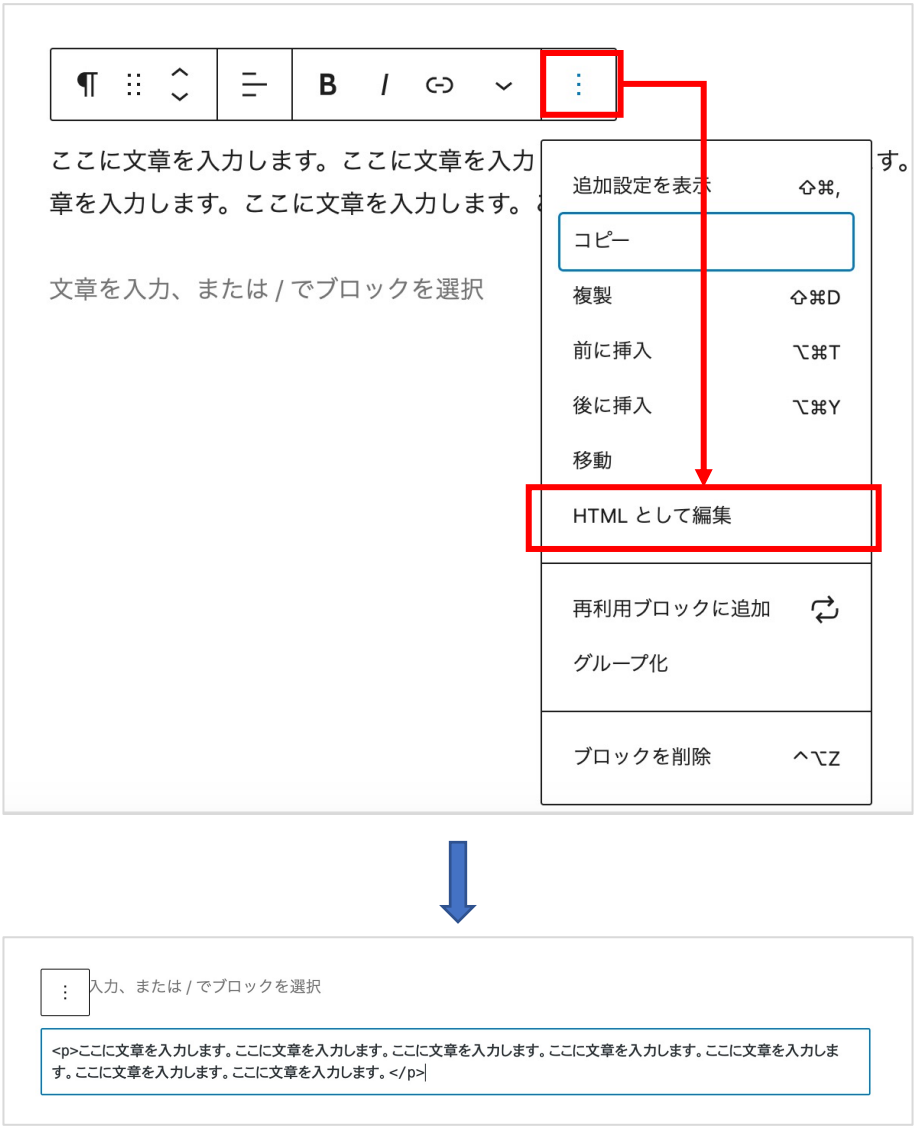
ブロックを別の種類のブロックに変換することもできます。



2. 新規記事作成の流れ

■ブロックをHTMLとして編集する

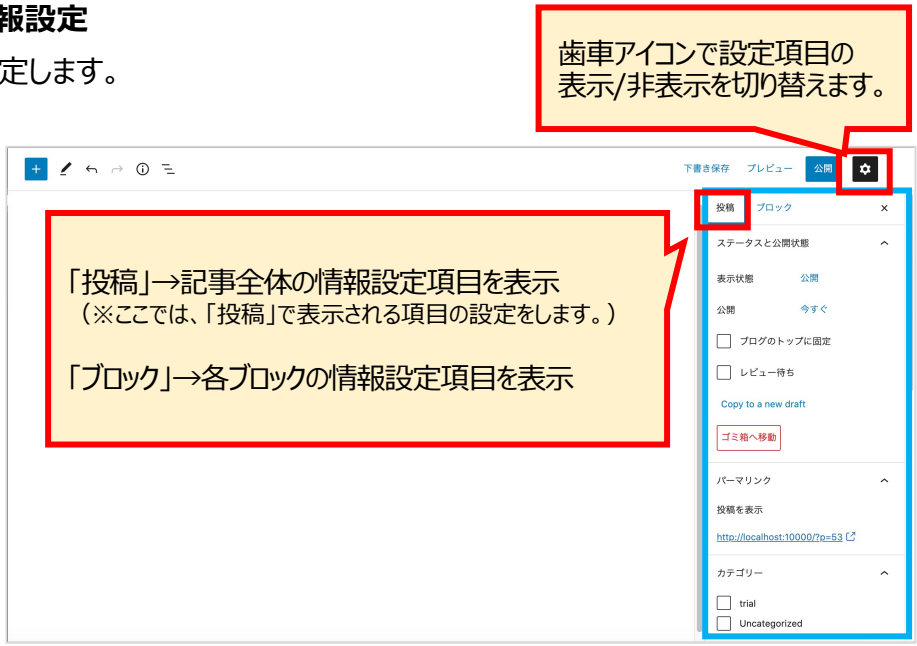
ブロックの詳細設定メニューから「HTMLとして編集」を選択すると、HTMLで編集することもできます。



2. 新規記事作成の流れ

2-2. 記事の情報設定

記事の情報を設定します。



■パーマリンク

パーマリンク（記事のURL）を設定します。
パーマリンクは、画面右の設定項目で設定可能です。

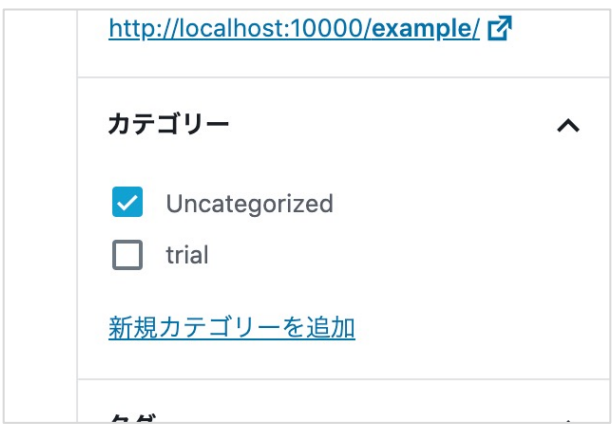


POINT

パーマリンクが編集できない場合は、一度「下書き保存」してみてください。

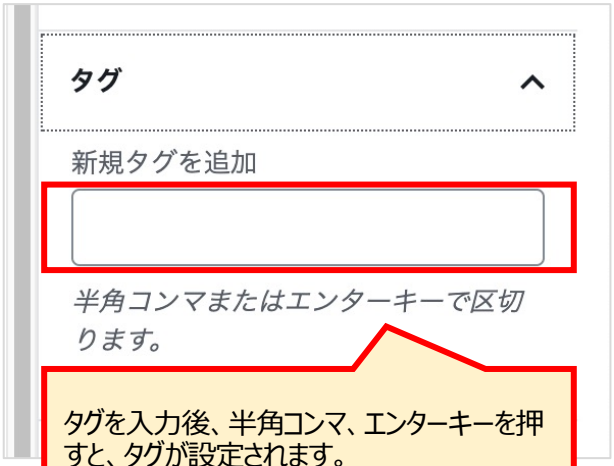
■カテゴリー

記事のカテゴリーを設定します。
該当のカテゴリーを選択、もしくは、「新規カテゴリーを追加」して設定します。

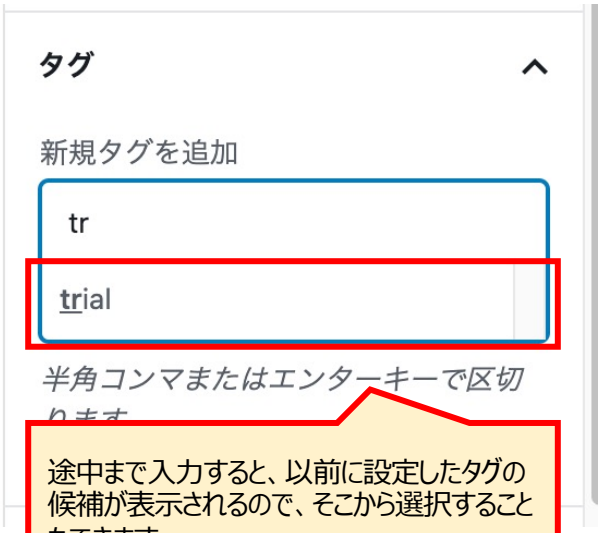


2. 新規記事作成の流れ

■タグ
タグを設定します。



タグを入力後、半角コンマ、エンターキーを押すと、タグが設定されます。
半角コンマ、エンターキーで区切り、複数のタグを設定することができます。

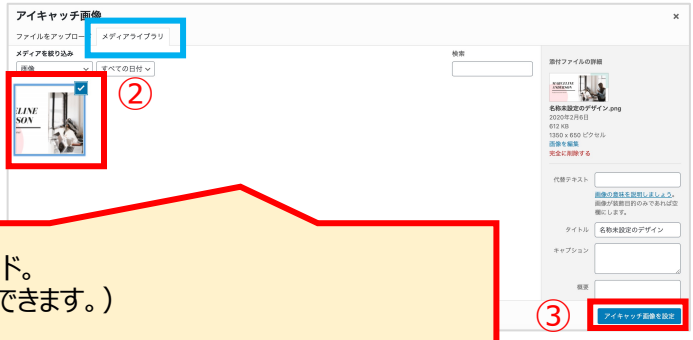


途中まで入力すると、以前に設定したタグの候補が表示されるので、そこから選択することもできます。

■アイキャッチ画像
アイキャッチ画像を設定します。
「アイキャッチ画像を設定」を押し、メディアライブラリから画像を選択し、設定します。







①「ファイルを選択」を押し、画像ファイルをアップロード。
（画像ファイルをドラッグ＆ドロップしてもアップロードできます。）

②対象の画像を選択。

③「アイキャッチ画像を設定」を押す。

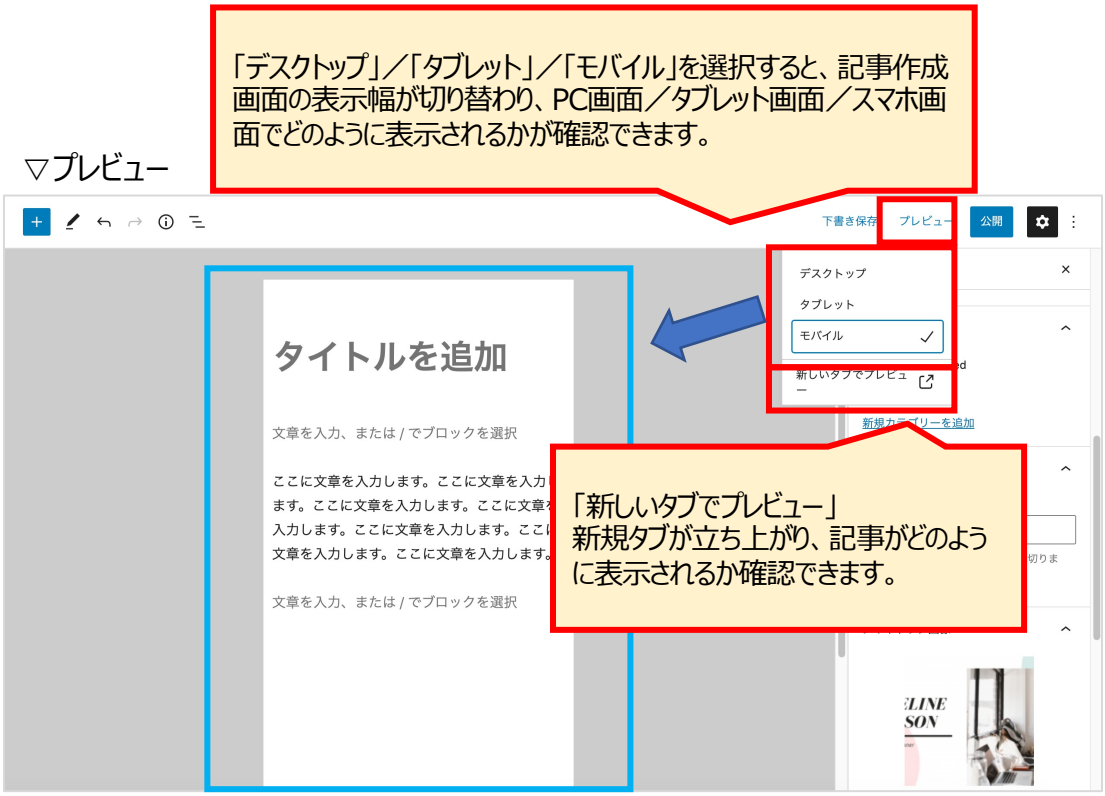
※すでにアップロード済みの画像を使用する場合は、「メディアライブラリ」タブを押し、該当の画像を選択することで設定できます。

2. 新規記事作成の流れ

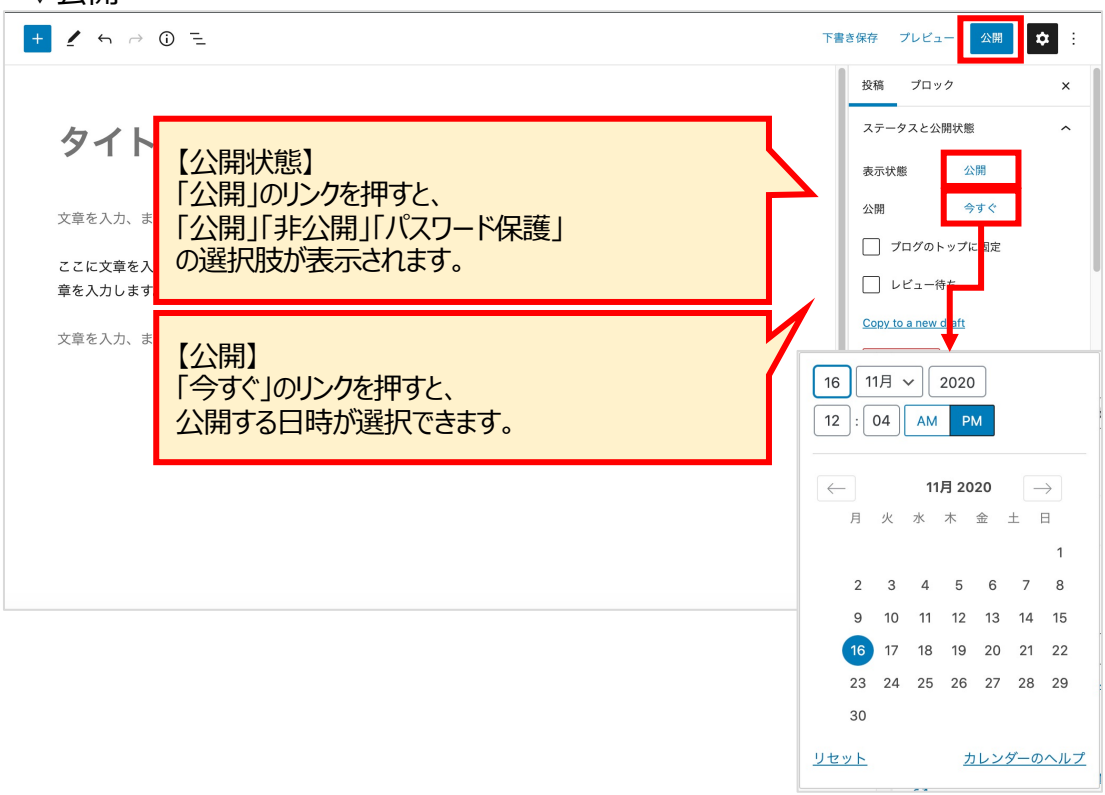
2-3. 公開する

「プレビュー」ボタンで、どのように表示されるか、確認することができます。
「公開」ボタンを押すと、記事が公開されます。
右サイドバーで公開状態を設定することができます。

▽プレビュー



▽公開



3. 各ブロック詳細

3-1. ブロックの種類

■テキスト

文章作成に使用するブロック

ブロック名	役割
段落	文章を入力する
見出し	見出しを入力する
リスト	リストを入力する
引用	引用文を挿入する
コード	ソースコードをそのまま表示する
クラシック	旧エディタのTinyMCE機能で編集する
整形済みテキスト	改行や半角スペースなどをそのまま表示する
プルクオート	引用ブロックを挿入する
テーブル	表を挿入する
詩	改行や半角スペースなどをそのまま表示する

■メディア

画像や動画を挿入する際に使用するブロック

ブロック名	役割
画像	画像を挿入する
ギャラリー	複数の画像を並べて挿入する
音声	再生可能な音声ファイルを挿入する
カバー	背景画像の上にテキストを表示する
ファイル	ダウンロード可能なファイルを挿入する
メディアとテキスト	画像とテキストを横並びで配置する
動画	動画を挿入する

3. 各ブロック詳細

■デザイン
レイアウトを整えるために使用するブロック

ブロック名	役割
ボタン	ボタンを設置する
カラム	カラムレイアウトでコンテンツを配置する
グループ	他のブロックをグループ化する
続き	アーカイブに表示するテキストを設定する
ページ区切り	コンテンツを複数のページに分ける
区切り	区切り線を挿入する
スペーサー	余白を挿入する

■ウィジェット
ウィジェット（特定の機能を持つパーツ）を記事内に設置するためのブロック

ブロック名	役割
ショートコード	ショートコードでコンテンツを追加する
アーカイブ	月別アーカイブページへのリンクを挿入する
カレンダー	サイト投稿のカレンダーを挿入する
カテゴリー	カテゴリー別アーカイブページへのリンクを挿入する
カスタムHTML	HTMLコードを入力する
最新のコメント	最新のコメントを挿入する
最新の投稿	最新の投稿へのリンクを挿入する
RSS	RSSまたはAtomフィールドからの投稿を挿入する
ソーシャルアイコン	ソーシャルメディアのプロフィールまたはサイトにリンクするアイコンを挿入する
タグクラウド	よく使用されるタグのクラウドを挿入する
検索	検索枠を挿入する

■埋め込み
外部サイトのコンテンツを埋め込むために使用するブロック
※WordPress 5.7で30種類以上に対応。主要なものを紹介します。

ブロック名	役割
YouTube	YouTubeの動画を埋め込む

3. 各ブロック詳細

3-2. 各ブロック詳細
■テキスト
●段落ブロック



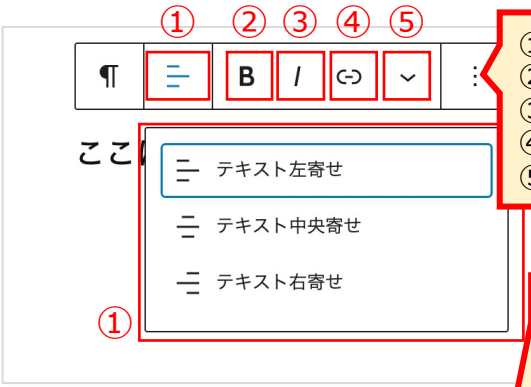
段落ブロック：文章を入力します。

本文入力エリアの初期設定は「段落」ブロックです。
文章を入力すると、「段落」ブロックとして扱われます。



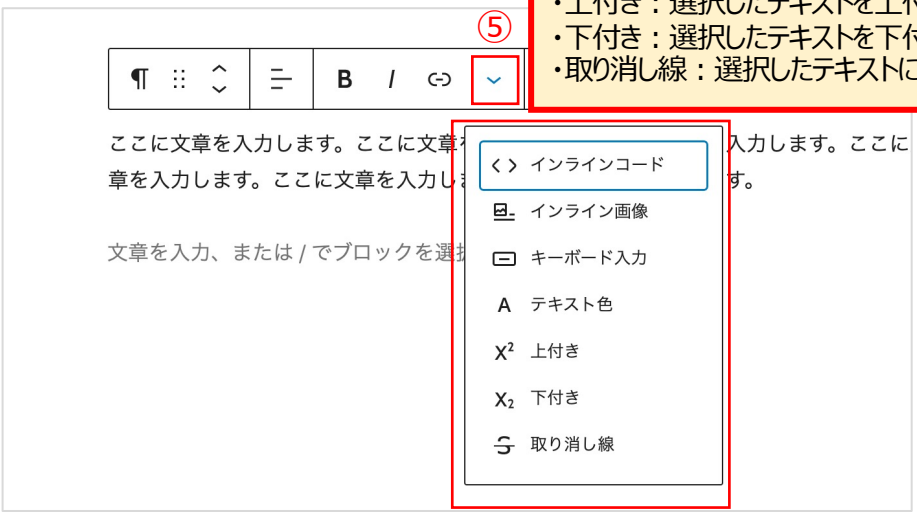
POINT

【改行】
[Enter]を押すと、別段落となり、新しい「段落」ブロックが挿入されます。
ブロック内で改行するときは、[Shift] + [Enter] を押します。



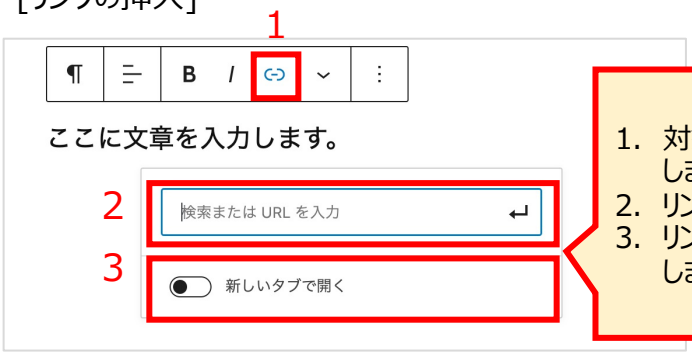
① テキストの位置を調整します
② テキストを太字にします
③ テキストを斜体にします
④ リンクを挿入します。（次ページ参照）
⑤ よりリッチなテキスト制御（下記参照）

・インラインコード：選択したテキストを<code>で囲みます
・インライン画像：テキストの途中に画像を挿入します
・キーボード入力：テキストを強調します
・テキスト色：選択したテキストの文字色を変更します
・上付き：選択したテキストを上付き文字にします
・下付き：選択したテキストを下付き文字にします
・取り消し線：選択したテキストに取り消し線を付けます



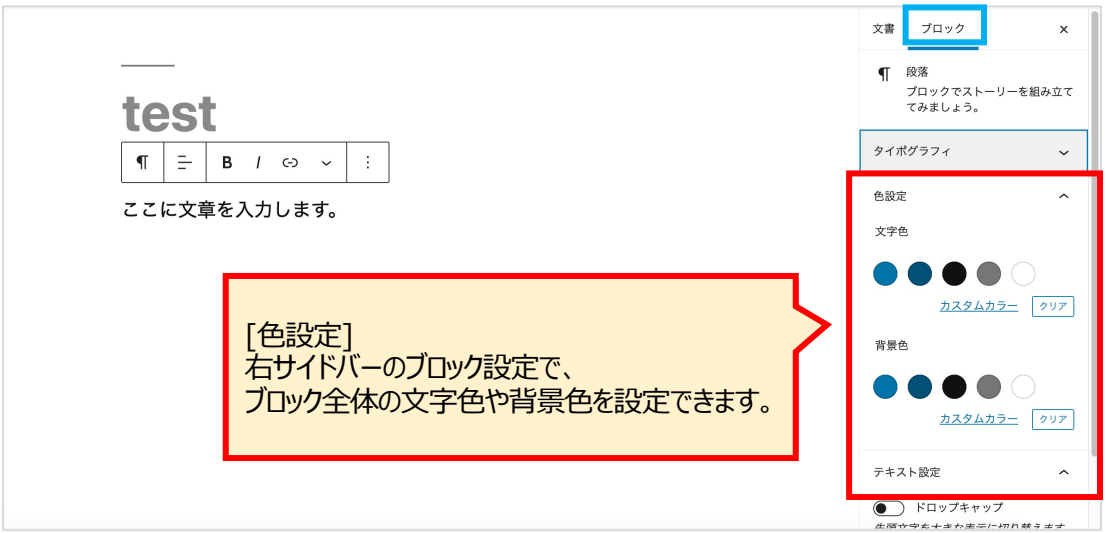
3. 各ブロック詳細

[リンクの挿入]

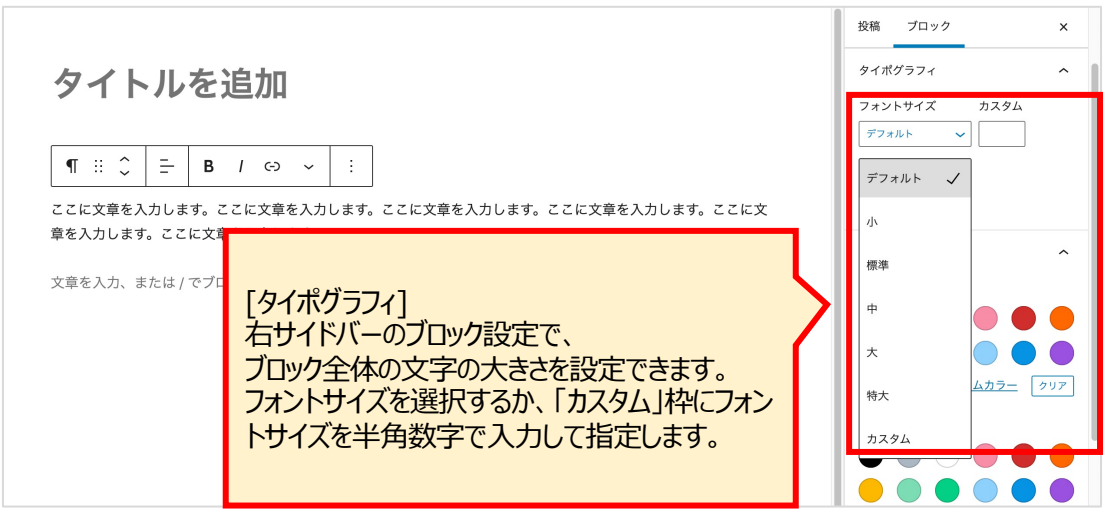


1. 対象の文字列を選択した状態で「リンク挿入」ボタンをクリックします。
2. リンク先のURLを入力します。
3. リンク先を新しいタブで開く場合は、「新しいタブで開く」をONにします。

[文字の色を変える]



[文字の大きさを変える]



3. 各ブロック詳細

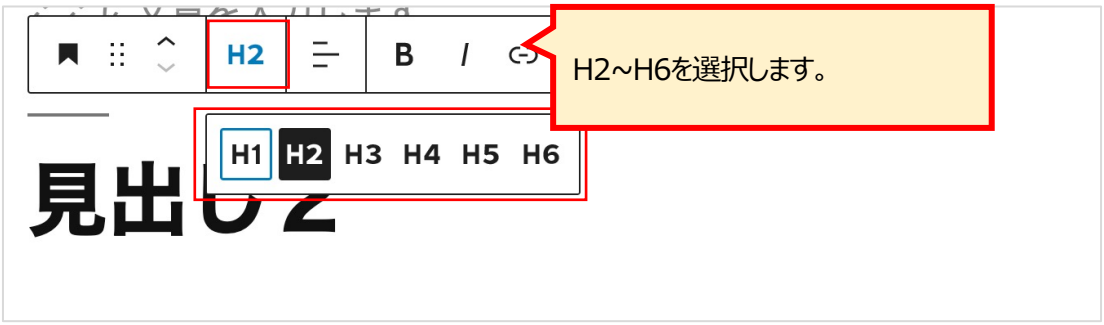
●見出しブロック



見出しブロック：見出しを入力します。

▽表示

見出し２



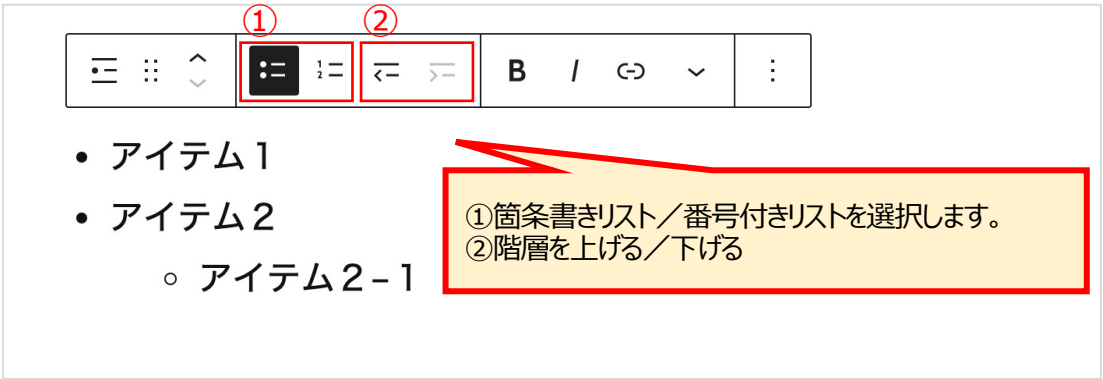
●リストブロック



リストブロック：リストを入力します。

▽表示

- アイテム１
- アイテム２
  - アイテム２－１



3. 各ブロック詳細

●引用ブロック



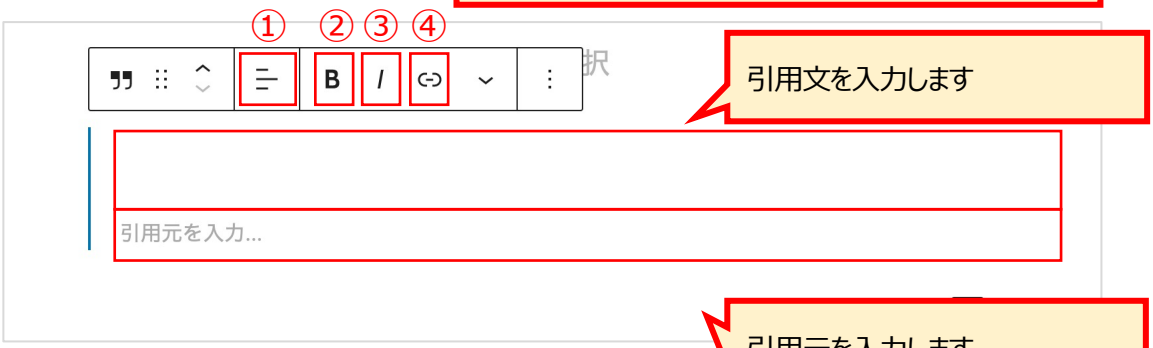
引用ブロック：引用文を表示します。

▽表示

引用文を入力します。引用文を入力します。引用文を入力します。
引用文を入力します。引用文を入力します。引用文を入力します。

https://test.com

① 表示位置を調整します（左寄せ／中央寄せ／右寄せ）
② 太字にします
③ 斜体にします
④ リンクを挿入します



引用文を入力します

引用元を入力します。
他のウェブサイトなどにリンクさせてもよいです

3. 各ブロック詳細

●コードブロック



コードブロック：HTMLなどのコードをそのまま表示します。



▽表示



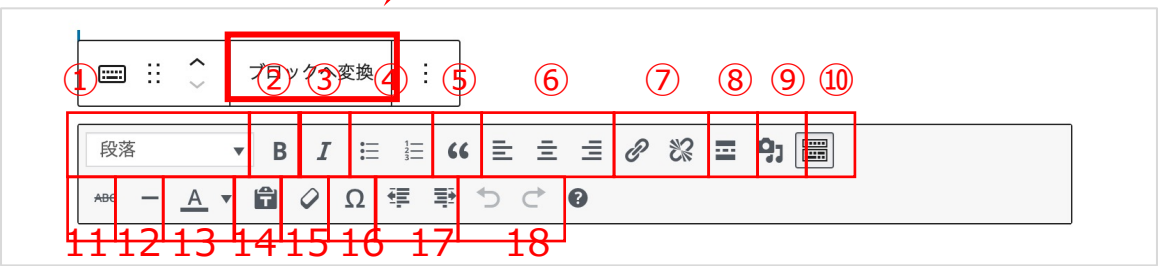
3. 各ブロック詳細

●クラシックブロック



クラシック：旧エディタの機能を使用して、文章などを入力します。

ブロックへ変換：段落ブロックへ変換されます。



①段落／見出しの設定
②太字
③イタリック体
④リストに設定（番号なし／番号付き）
⑤引用文
⑥配置（左寄せ／中央揃え／右寄せ）
⑦リンクの挿入／削除
⑧「続きを読む」タグの挿入
⑨メディア（画像／動画など）の挿入
⑩ツールバーの切り替え

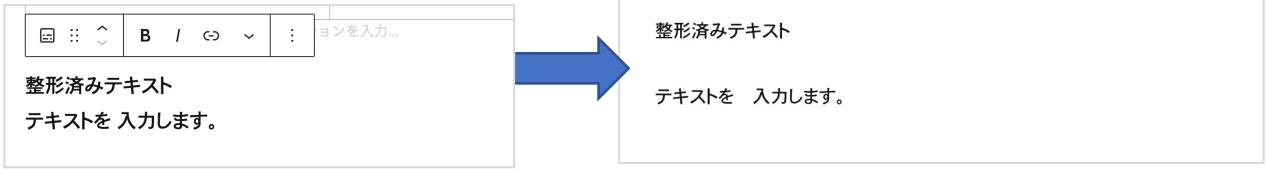
11 打ち消し線
12 横ラインの挿入
13 テキストの色の変更
14 テキスト（文字装飾なし）としてペースト
15 書式設定のクリア
16 特殊文字の挿入
17 インデントの増減
18 元に戻す／やり直す

3. 各ブロック詳細

●整形済みテキストブロック



整形済みテキストブロック：半角スペースや改行などを
そのまま表示します。



POINT

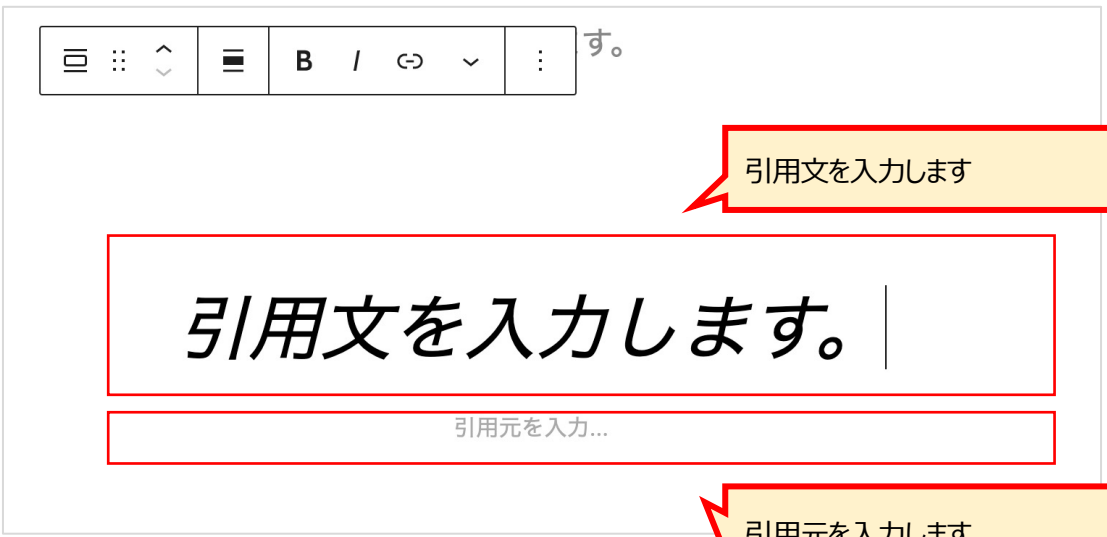
段落ブロックで改行すると、新しいブロックが挿入されますが、
整形済みテキストブロックでは、改行しても同じブロック内で改行し、
入力したまま表示されます。

3. 各ブロック詳細

●プルクオートブロック



プルクオートブロック：引用文を入力します。



引用文を入力します

引用元を入力します。
他のウェブサイトなどにリンクさせてもよいです

POINT

引用ブロックと同様の用途として利用できます。

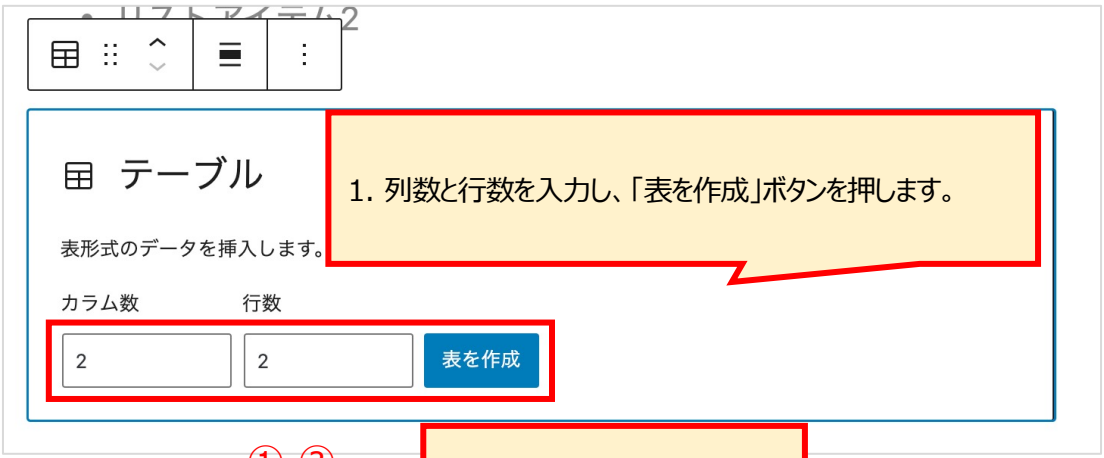
引用ブロックより大きな文字で表示されるため、より強調したい時などにご利用ください。

3. 各ブロック詳細

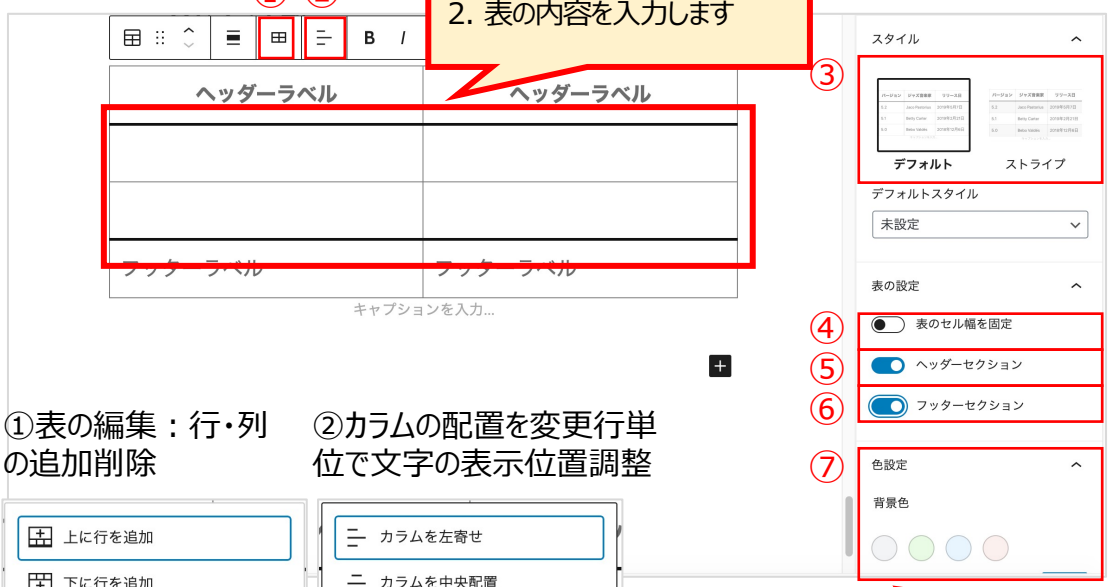
●テーブルブロック



テーブルブロック：表を挿入します。



1. 列数と行数を入力し、「表を作成」ボタンを押します。

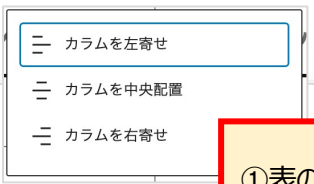


2. 表の内容を入力します

①表の編集：行・列の追加削除



②カラムの配置を変更行単位で文字の表示位置調整



①表の編集：行・列の追加削除
②カラムの配置を変更：行単位で文字の位置調整
③スタイル：表をストライプに設定できます
④表のセル幅を固定
⑤ヘッダーセクション：表にヘッダーラベルを表示します
⑥フッターセクション：表にフッターラベルを表示します
⑦色設定：表の背景色を設定します

3. 各ブロック詳細

●詩ブロック



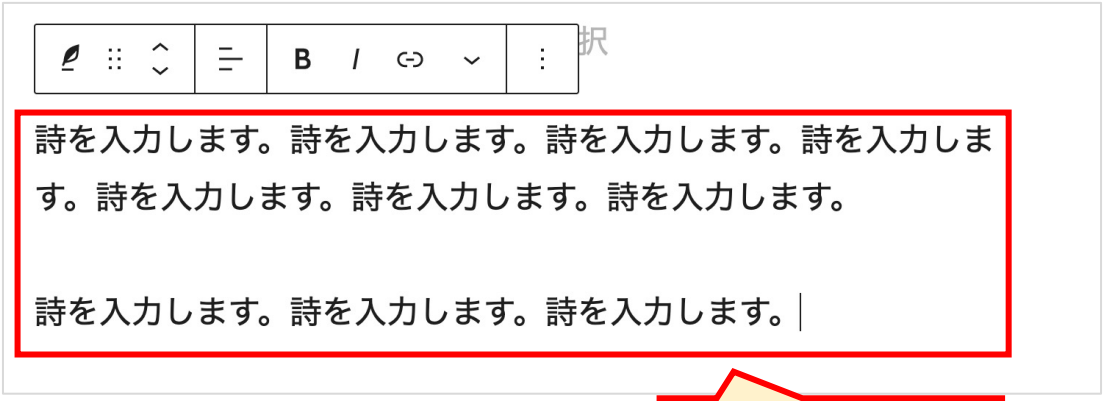
詩ブロック：改行や半角スペースなどがそのまま表示されます。

▽表示

詩を入力します。詩を入力します。詩を入力します。詩を入力しま

詩を入力します。詩を入力します。詩を入力します。

横スクロールがデフォルトで表示されます。



詩を入力します。

POINT

「詩を書くためのブロック」ということですが、
整形済みテキストブロックと同様に、
半角スペースや改行がそのまま表示できるブロックになります。

3. 各ブロック詳細

■メディア
●画像ブロック

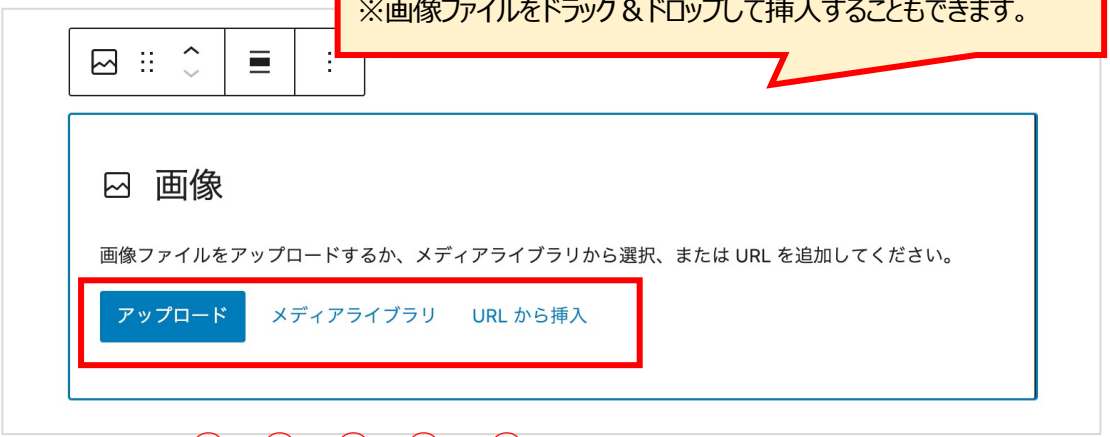


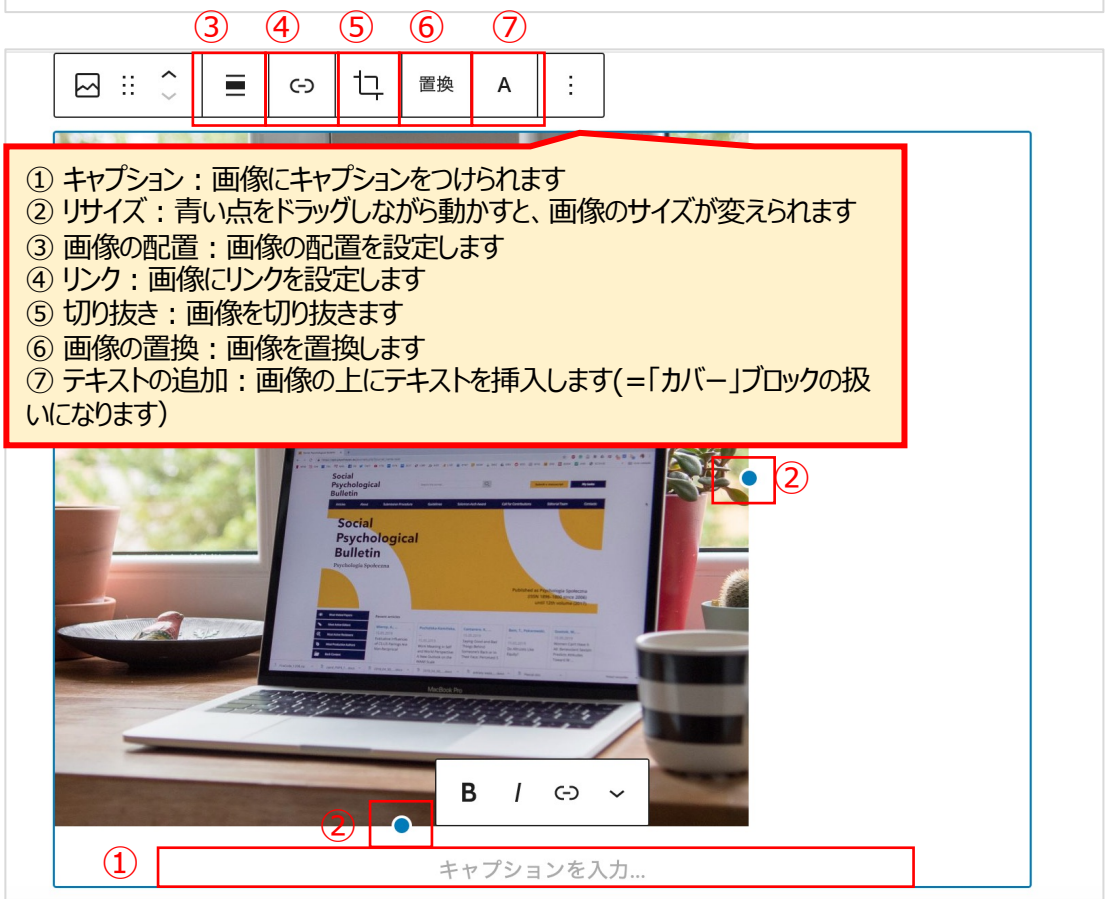
画像ブロック：画像を入力します。

以下の方法で画像を挿入できます。

- アップロード：自分のPCから画像をアップロードします。
- メディアライブラリ：すでにアップロード済の画像を使用します。
- URLから挿入：画像のURLを指定します。

※画像ファイルをドラッグ＆ドロップして挿入することもできます。



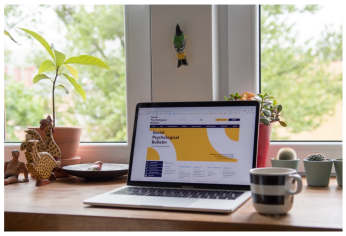


① キャプション：画像にキャプションをつけられます
② リサイズ：青い点をドラッグしながら動かすと、画像のサイズが変えられます
③ 画像の配置：画像の配置を設定します
④ リンク：画像にリンクを設定します
⑤ 切り抜き：画像を切り抜きます
⑥ 画像の置換：画像を置換します
⑦ テキストの追加：画像の上にテキストを挿入します(=「カバー」ブロックの扱いになります)

3. 各ブロック詳細

[③ 画像の配置]
画像の下のブロックに対して、どの位置に画像を表示するかを設定できます。
※左寄せ/右寄せにした場合でも、画像の横幅が大きすぎる場合には、画像と文章が横並びにならないこともあります。

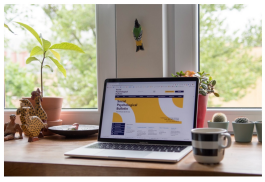
▽左寄せ



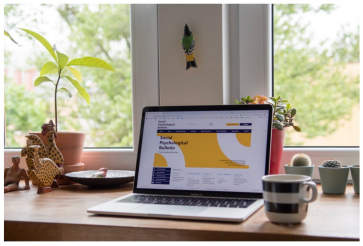
文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。

▽右寄せ

文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。

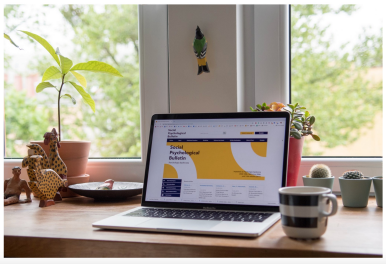


▽中央揃え

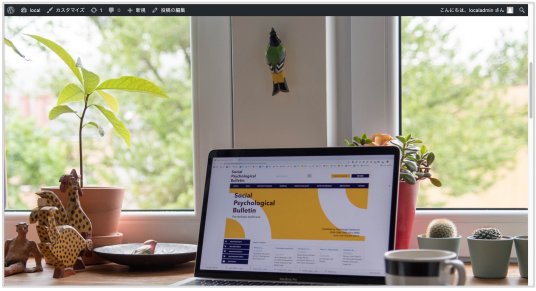


文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。

▽幅広

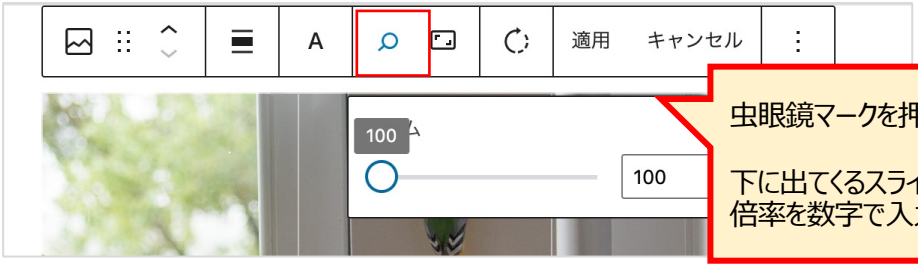


▽全幅（画面いっぱいに表示されます。）



3. 各ブロック詳細

[④ 切り抜き]
画像の縦横の比率を変えたり、画像を切り抜いたりできます。



虫眼鏡マークを押すと、画像が拡大できます。

下に出てくるスライダーで大きさを選択するか、右に直接倍率を数字で入力して、調整します。



画像の縦横の比率を選択することができます。
選択した比率で、画像が切り抜かれます。



画像を回転させることができます。

クリックするごとに右に90度回転します。



調整が完了したら「適用」を押します。

※「キャンセル」を押すと、それまでの操作が破棄されます。

3. 各ブロック詳細

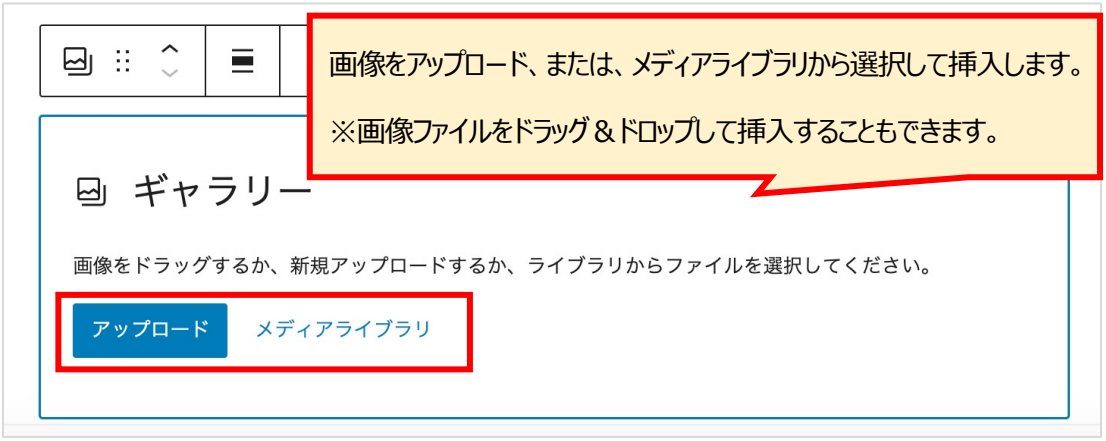
●ギャラリーブロック



ギャラリーブロック：複数の画像を並べて挿入します。

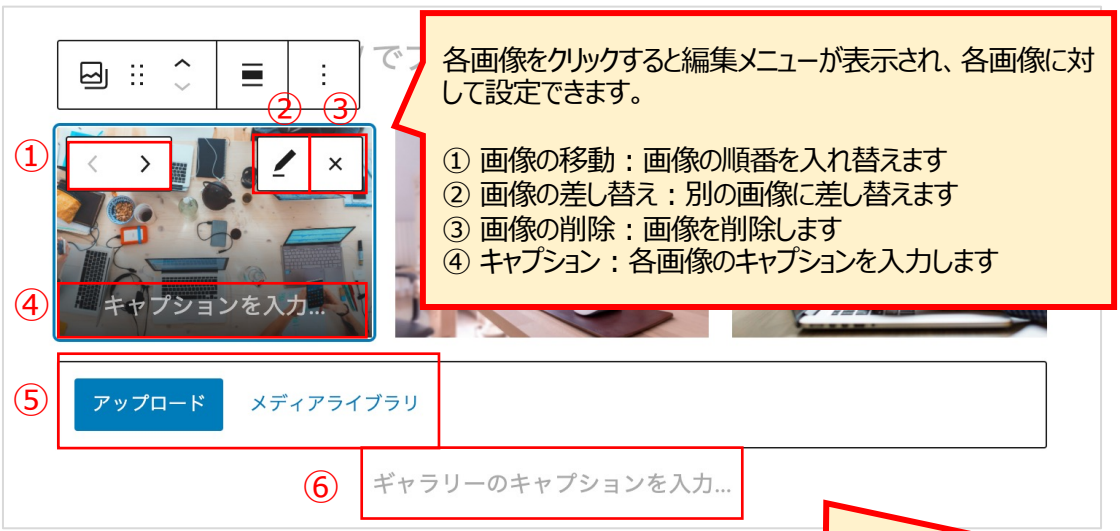
▽表示





画像をアップロード、または、メディアライブラリから選択して挿入します。

※画像ファイルをドラッグ＆ドロップして挿入することもできます。



各画像をクリックすると編集メニューが表示され、各画像に対して設定できます。

① 画像の移動：画像の順番を入れ替えます
② 画像の差し替え：別の画像に差し替えます
③ 画像の削除：画像を削除します
④ キャプション：各画像のキャプションを入力します

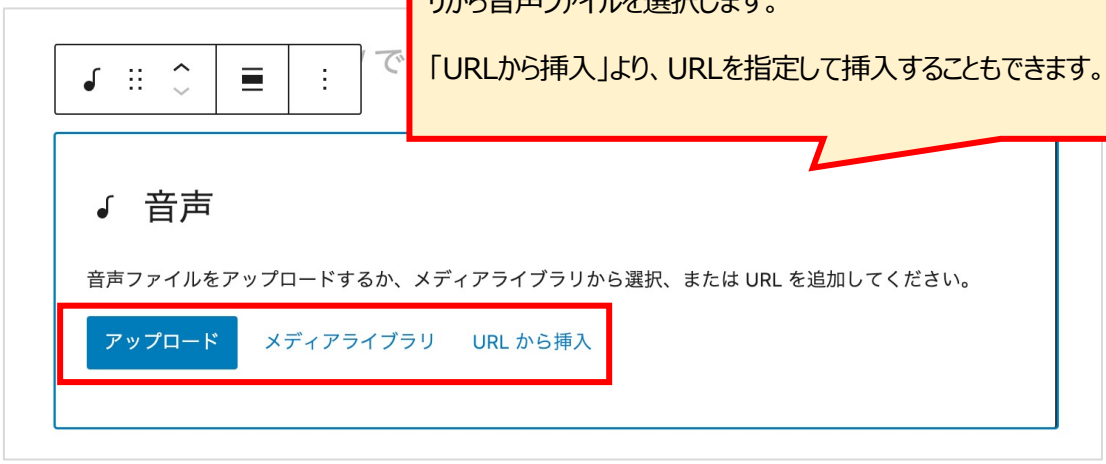
⑤画像の追加：ギャラリーに画像を追加します
⑥ギャラリーのキャプション：ギャラリーのキャプションを入力します

3. 各ブロック詳細

●音声ブロック



音声ブロック：音声ファイルを挿入します。



mp3などの音声ファイルをアップロード、または、メディアライブラリから音声ファイルを選択します。

「URLから挿入」より、URLを指定して挿入することもできます。

3. 各ブロック詳細

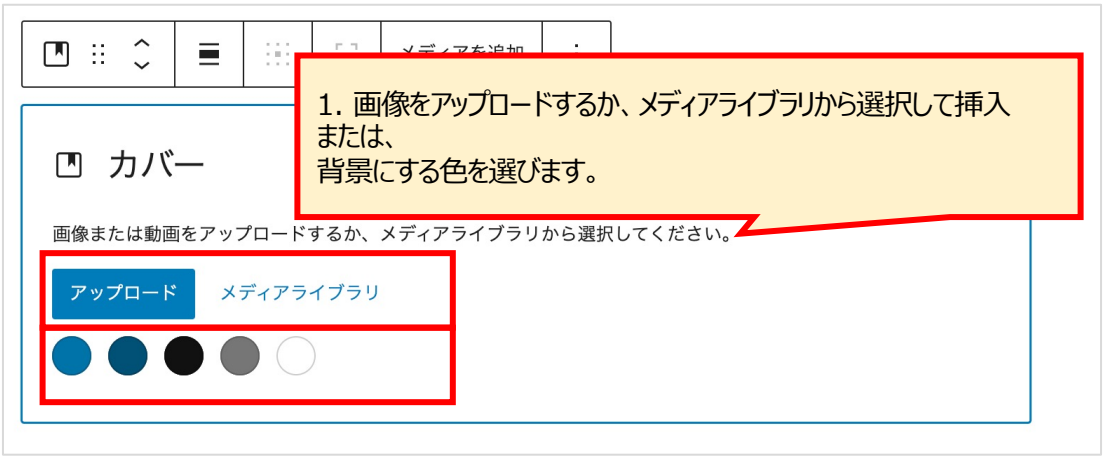
●カバーブロック



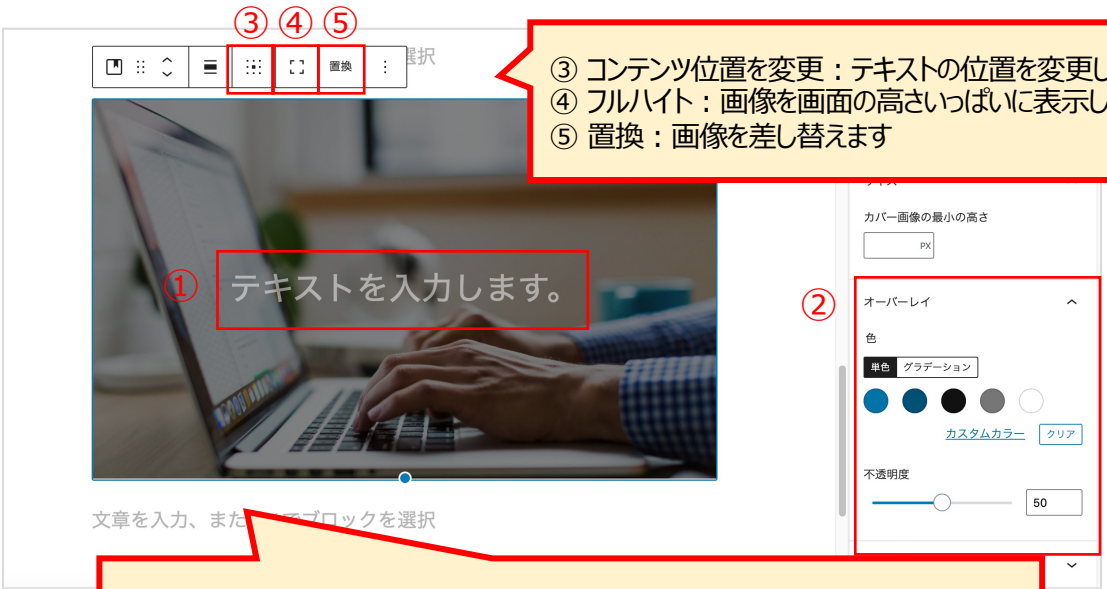
カバーブロック：背景画像の上にテキストを表示します。

▽表示





1. 画像をアップロードするか、メディアライブラリから選択して挿入
または、
背景にする色を選びます。



③ コンテンツ位置を変更：テキストの位置を変更します
④ フルハイト：画像を画面の高さいっぱいに表示します
⑤ 置換：画像を差し替えます

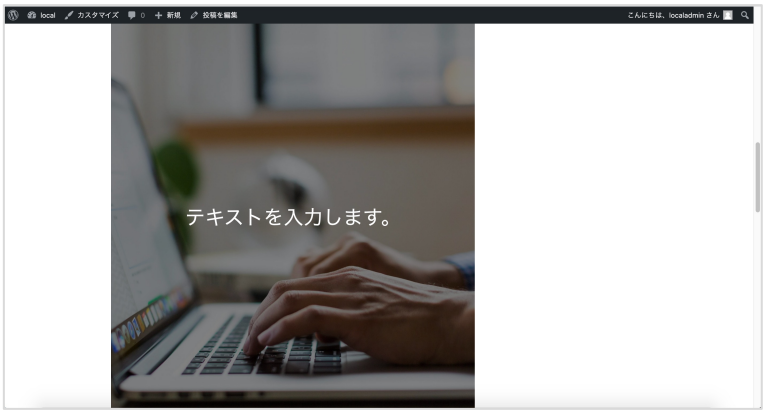
2. 画像の上に表示するテキストを入力します。

① テキスト：画像の上に表示するテキストを入力します。
② オーバーレイ：画像の上にかける半透明のレイヤーを設定します。
レイヤーの色と透過率を設定。

3. 各ブロック詳細

[④ フルハイト]
フルハイトをオンにすると、PCの画面の高さいっぱいまで画像が表示されます。

▽表示(PC)



▽表示(スマートフォン)



3. 各ブロック詳細

●ファイルブロック

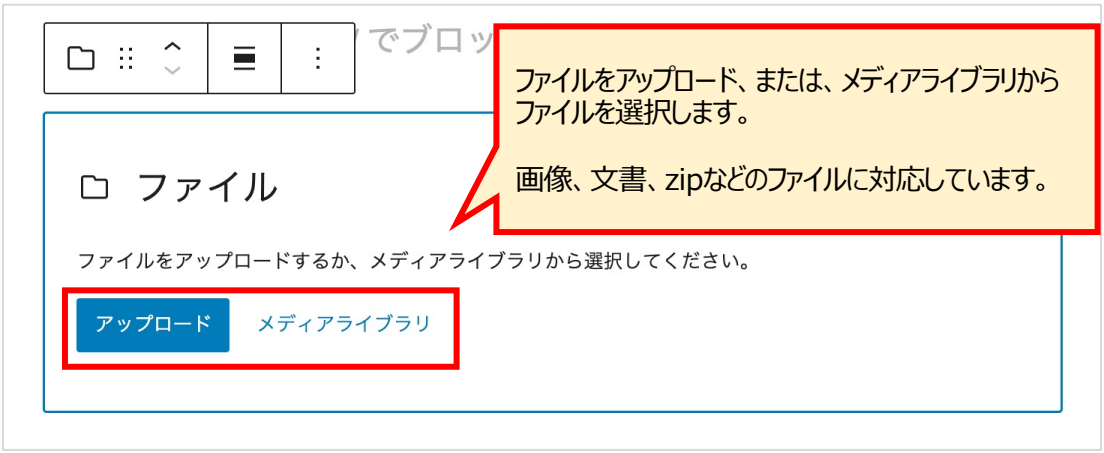


ファイルブロック：ダウンロード可能なファイルを挿入する。

▽表示



ファイル名と、ダウンロードボタンが表示されます。



ファイルをアップロード、または、メディアライブラリからファイルを選択します。

画像、文書、zipなどのファイルに対応しています。

3. 各ブロック詳細

●メディアとテキストブロック



メディアとテキストブロック：画像と文章を横並びで配置します。

▽表示



文章を入力します。文章を入力します。

スマートフォンでは縦並びに表示されます。

①画像の左右位置を入れ替えます。

②垂直配置を変更：
隣のカラムに対するコンテンツの垂直位置を設定します。

例：縦位置を下に：隣の画像に対して、テキストが下詰めになる



画像をアップロード、またはメディアライブラリから選択して挿入します。

文章を入力します。

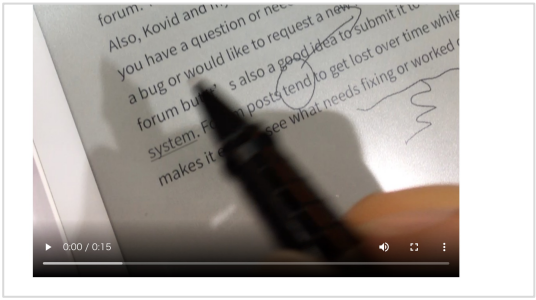
3. 各ブロック詳細

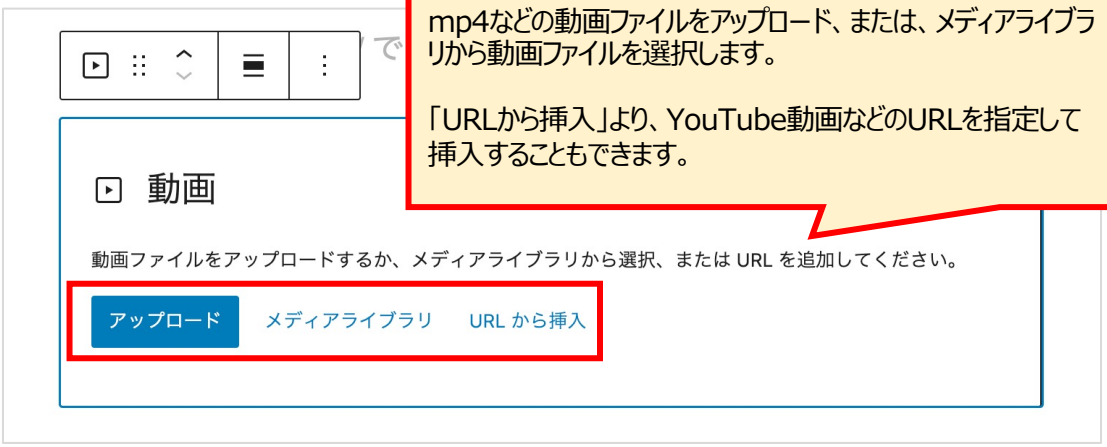
●動画ブロック



動画ブロック：動画を挿入します。

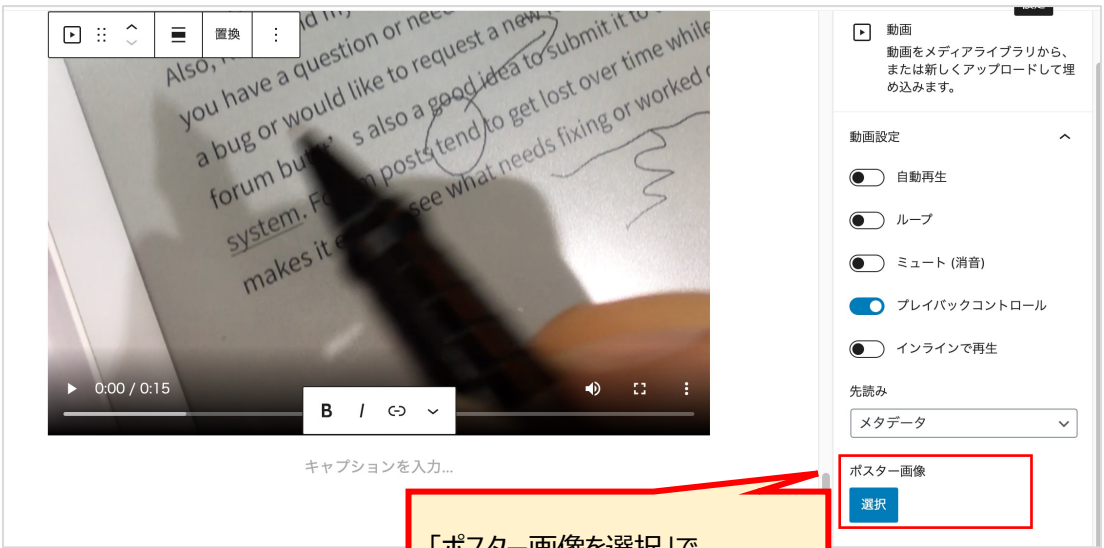
▽表示





mp4などの動画ファイルをアップロード、または、メディアライブラリから動画ファイルを選択します。

「URLから挿入」より、YouTube動画などのURLを指定して挿入することもできます。



「ポスター画像を選択」で、動画のサムネイル画像を設定することも可能。

3. 各ブロック詳細

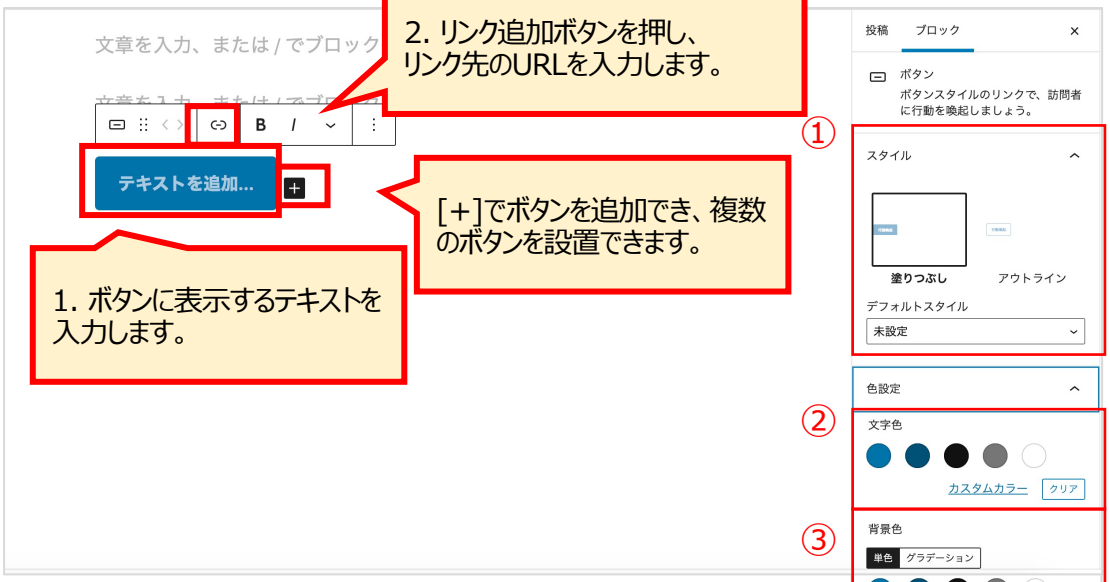
■デザイン
●ボタンブロック



ボタンブロック：ボタンを挿入します。

▽表示

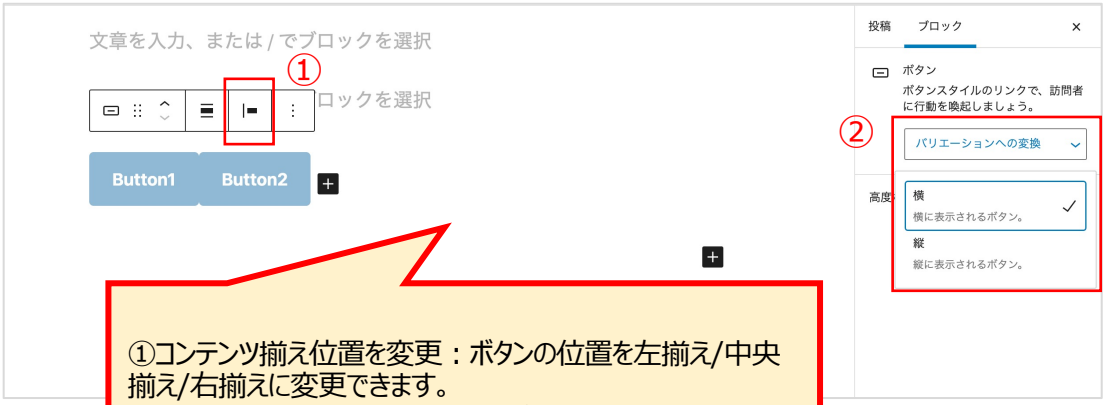




右サイドバーでボタンのスタイルを設定します。
①スタイル：ボタンの表示スタイルを設定します。
②テキスト色：ボタンのテキストの色を設定します。
③背景：ボタンの背景色を設定します。
④枠線設定：角丸半径を設定します。数字を大きくするとより丸いボタンになります。
⑤幅の設定：ボタンの横幅を画面に対する%で設定できます。
⑥リンク設定：「新しいタブで開く」をオンにするとリンク先が新規タブで開きます。

3. 各ブロック詳細

ボタンブロックの上部をクリックすると、ブロック全体の設定ができます。



①コンテンツ揃え位置を変更：ボタンの位置を左揃え/中央揃え/右揃えに変更できます。
②バリエーションへの変換：複数のボタンを配置する際、横並びにするか、縦並びにするか、選択できます。

3. 各ブロック詳細

●カラムブロック



カラムブロック：画面を分割してコンテンツを配置します。

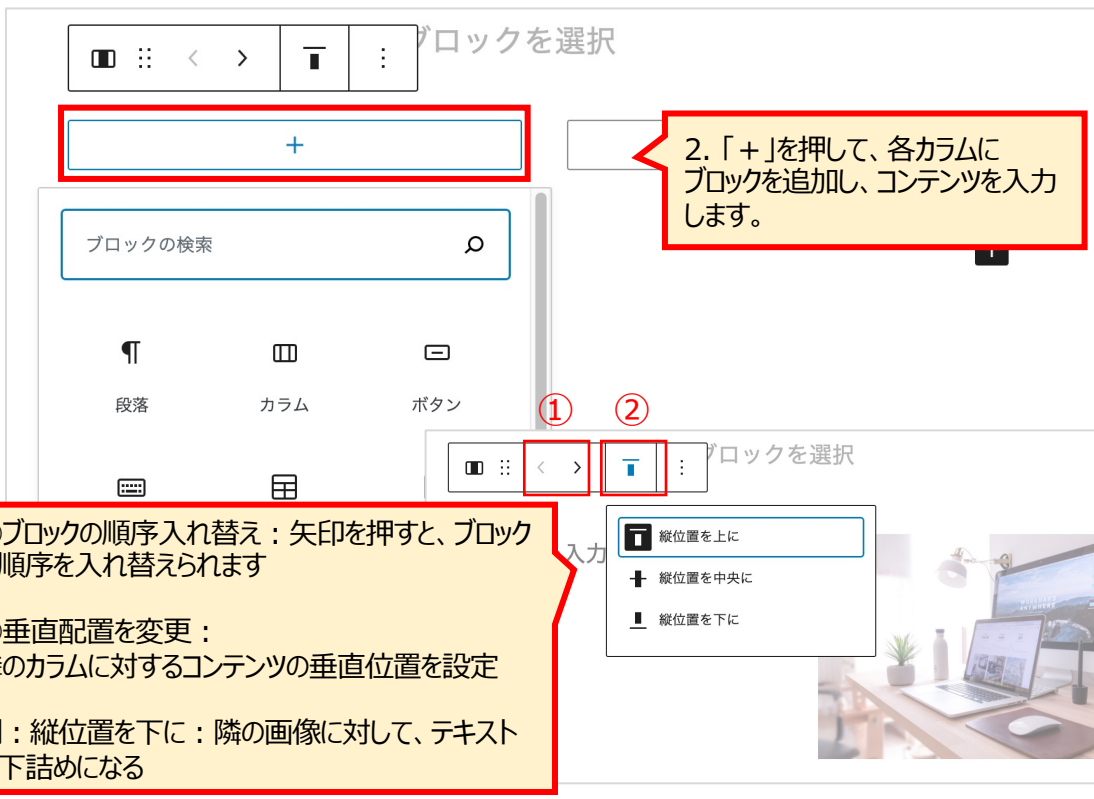
▽表示



※スマートフォンでは縦並びになります。



1. カラムのパターンを選択します。



2.「＋」を押して、各カラムにブロックを追加し、コンテンツを入力します。

①ブロックの順序入れ替え：矢印を押すと、ブロックの順序を入れ替えられます

②垂直配置を変更：
隣のカラムに対するコンテンツの垂直位置を設定

例：縦位置を下に：隣の画像に対して、テキストが下詰めになる

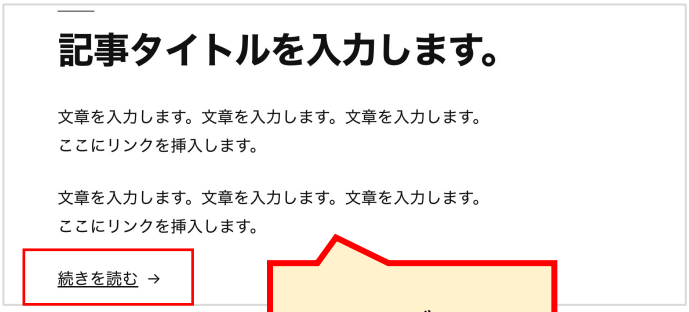
3. 各ブロック詳細

●続きブロック

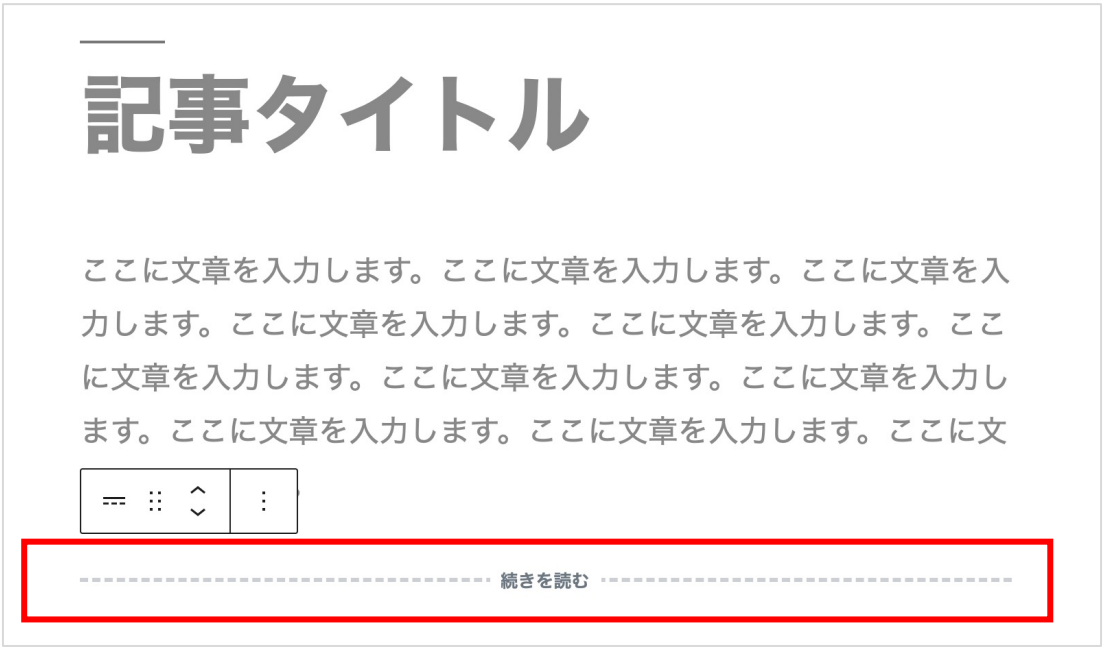


続きブロック：アーカイブページでどこまで表示させるか設定します。

▽表示



アーカイブページ



「続きを読むブロック」より前のコンテンツが、アーカイブページの抜粋文として表示されます。

※一記事に１回のみ使用できます。

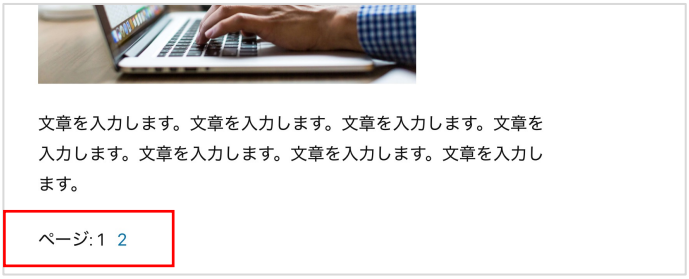
3. 各ブロック詳細

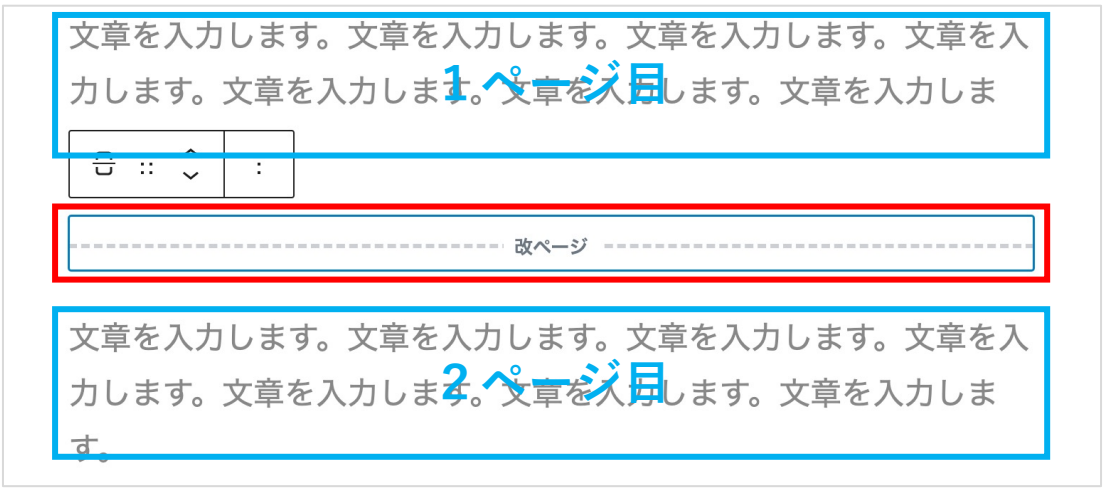
●ページ区切りブロック



ページ区切りブロック：コンテンツを複数のページに分けます。

▽表示





「ページ区切りブロック」でコンテンツが分割され、別ページに表示されます。

※ページ数を増やしたい場合は、「ページ区切りブロック」を複数挿入します。

3. 各ブロック詳細

●区切りブロック

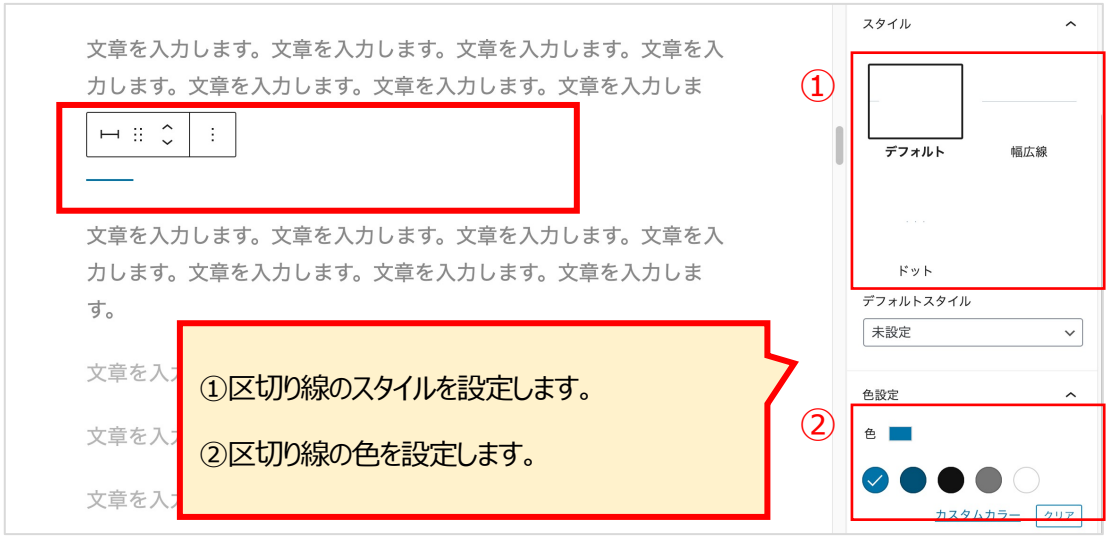


区切りブロック：区切り線を挿入します。

▽表示

入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。

文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力し



3. 各ブロック詳細

●スペーサーブロック



スペーサーブロック：余白を挿入します。

▽表示

入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。

文章を入力します。文章を入力します。文章を入力します。文章を

青い点をドラッグ、または、右サイドバーの「スペーサー設定」でピクセル値を入力して余白の高さを設定できます。

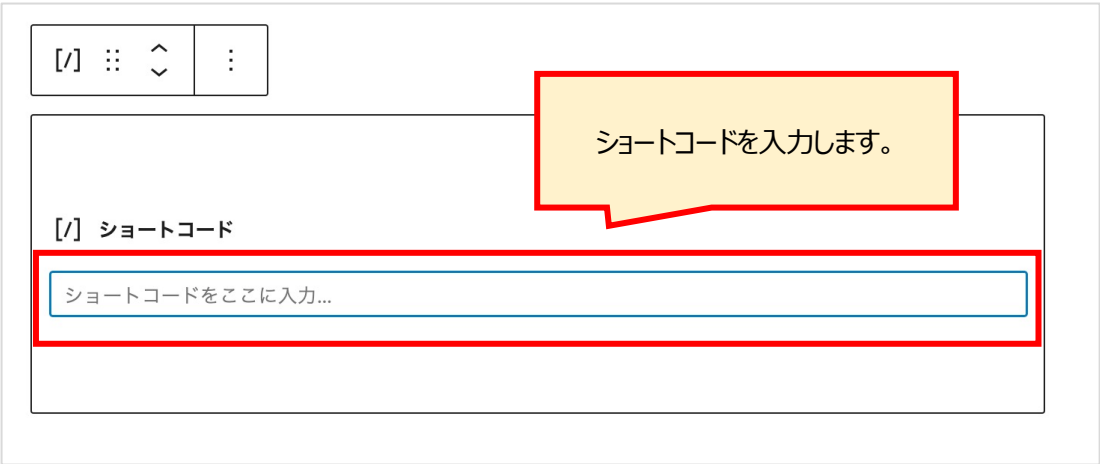


3. 各ブロック詳細

■ウィジェット
●ショートコードブロック



ショートコードブロック：ショートコードを使ってコンテンツを挿入します。



ショートコードを入力します。

3. 各ブロック詳細

●アーカイブブロック



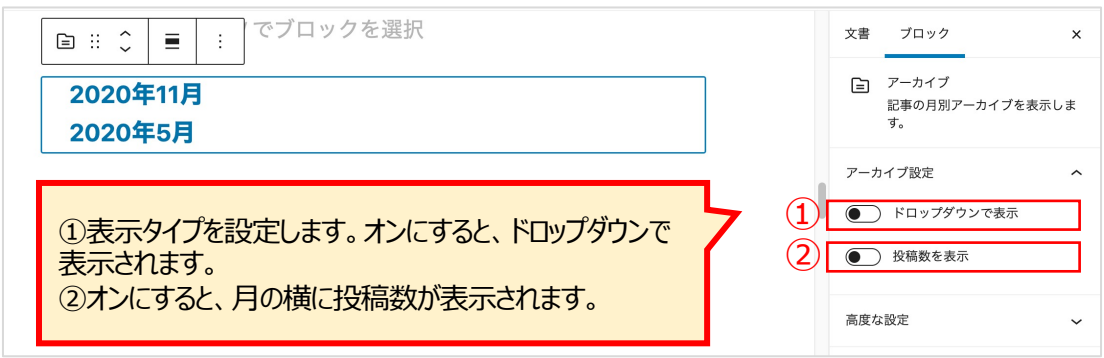
アーカイブブロック：月別アーカイブページへのリンクを挿入します。

▽リスト表示（デフォルト）

- 2020年5月
- 2020年2月
- 2020年1月

▽ドロップダウンで表示

月を選択



3. 各ブロック詳細

●カレンダーブロック



カレンダーブロック：投稿日カレンダーを挿入します。

▽表示



記事が投稿された日にリンクが付きます。



3. 各ブロック詳細

●カテゴリーブロック



カテゴリーブロック：カテゴリー別アーカイブページへのリンクを挿入します。

▽リスト表示（デフォルト）

Category1
Category1-1
Category1-2
Category2
Uncategorized

▽階層を表示

Category1
– Category1-1
– Category1-2
Category2
Uncategorized

▽ドロップダウンで表示

カテゴリーを選択



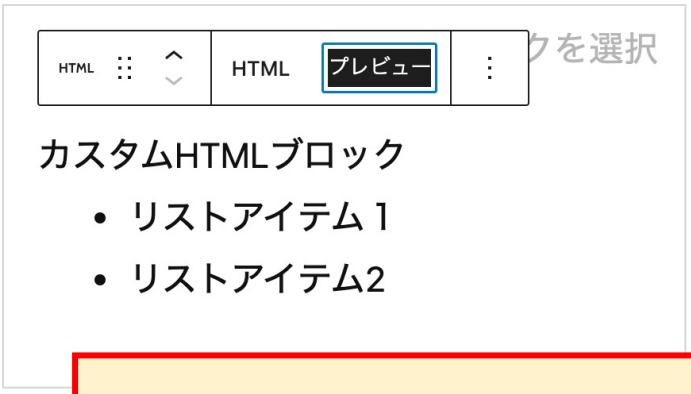
表示形式を設定します。
①オンにすると、ドロップダウンで表示されます。
②オンにすると、カテゴリーの階層が表示されます。
（ドロップダウン、階層共にオンにすると、ドロップダウンの選択リストが階層で表示されます。）
③オンにすると、カテゴリーの横に投稿数が表示されます。

3. 各ブロック詳細

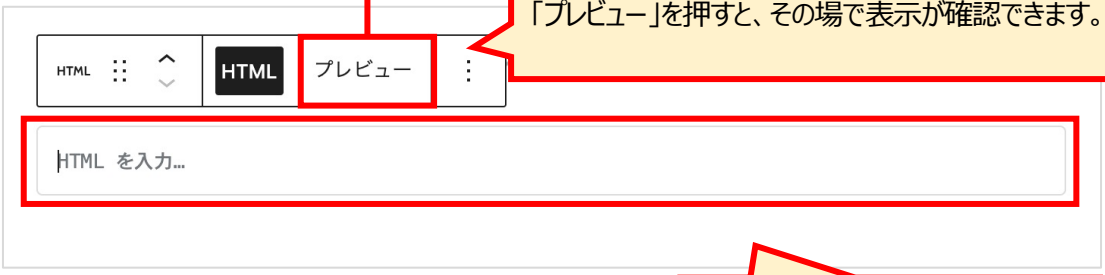
●カスタムHTMLブロック



カスタムHTMLブロック：HTMLコードで入力できるブロックです。



「プレビュー」を押すと、その場で表示が確認できます。



HTMLコードを入力します。

3. 各ブロック詳細

●最新のコメントブロック



最新のコメントブロック：最新のコメントを挿入します。

表示形式を設定します。
①アバター（コメント投稿者のアイコン）を表示／非表示にします。
②日付を表示／非表示にします。
③抜粋を表示／非表示にします。
④表示するコメントの数を設定します。



3. 各ブロック詳細

●最新の投稿ブロック



最新の記事ブロック：最新記事へのリンクを挿入します。

▽リスト表示

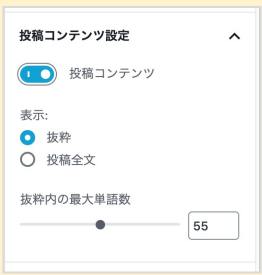
記事タイトル
記事２
記事１−２
記事タイトルを入力します。
テスト

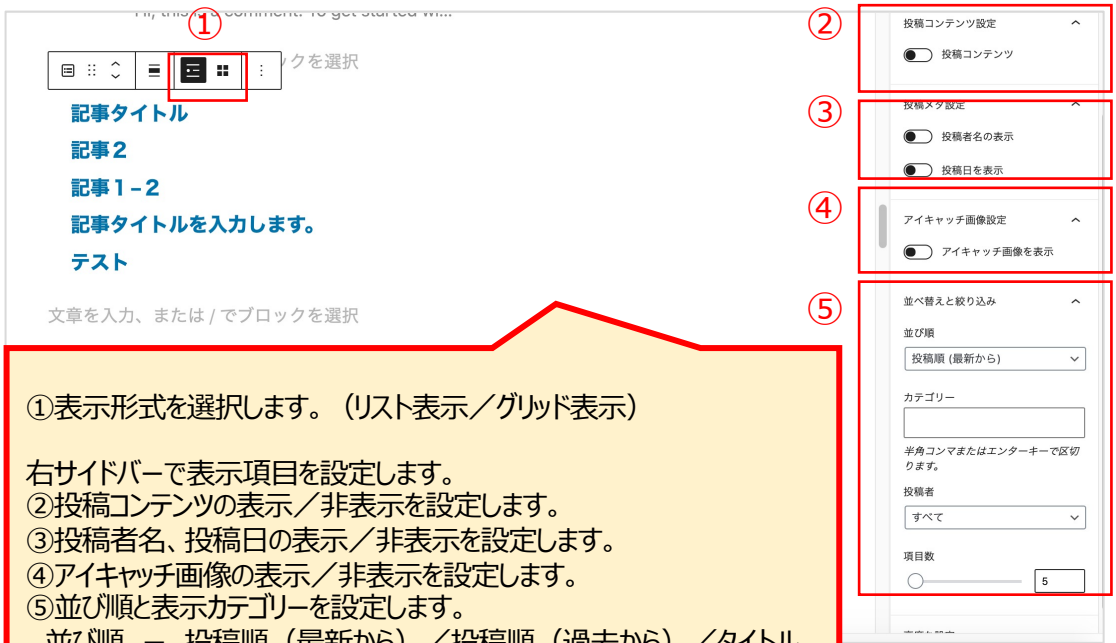
▽グリッド表示

記事タイトル	記事２	記事１−２
記事タイトルを入力します。	テスト	

②投稿コンテンツをオンにすると、
表示内容を　抜粋のみ／投稿全文から選択できます。

抜粋する文字数も設定できます。





①表示形式を選択します。（リスト表示／グリッド表示）

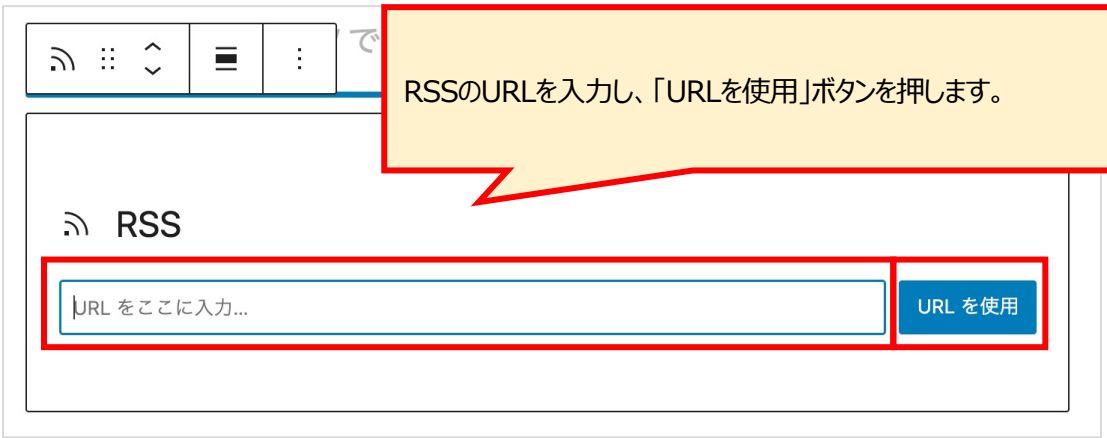
右サイドバーで表示項目を設定します。
②投稿コンテンツの表示／非表示を設定します。
③投稿者名、投稿日の表示／非表示を設定します。
④アイキャッチ画像の表示／非表示を設定します。
⑤並び順と表示カテゴリーを設定します。
　並び順　－　投稿順（最新から）／投稿順（過去から）／タイトル（逆順）／タイトル
　カテゴリー　－　表示するカテゴリーを選択します
　項目数　－　表示する投稿の数を設定します。

3. 各ブロック詳細

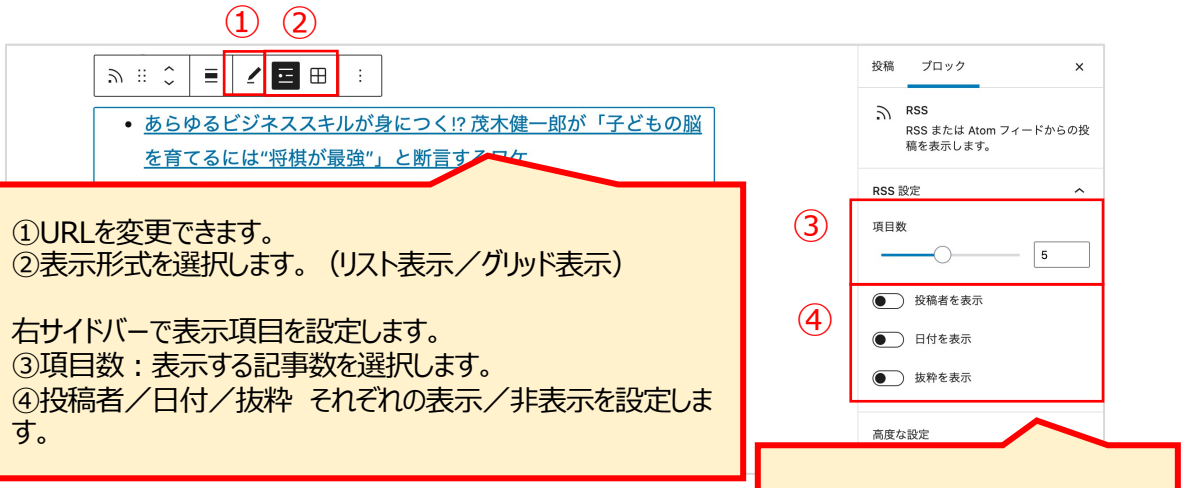
●RSSブロック



RSSブロック：RSSまたはAtomフィードからの投稿を挿入します



RSSのURLを入力し、「URLを使用」ボタンを押します。



①URLを変更できます。
②表示形式を選択します。（リスト表示／グリッド表示）

右サイドバーで表示項目を設定します。
③項目数：表示する記事数を選択します。
④投稿者／日付／抜粋　それぞれの表示／非表示を設定します。

④「抜粋」を表示をオンにすると、抜粋する文字数が設定できます。

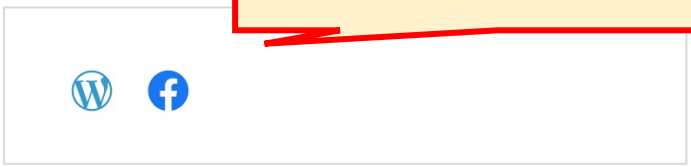
3. 各ブロック詳細

●ソーシャルアイコンブロック

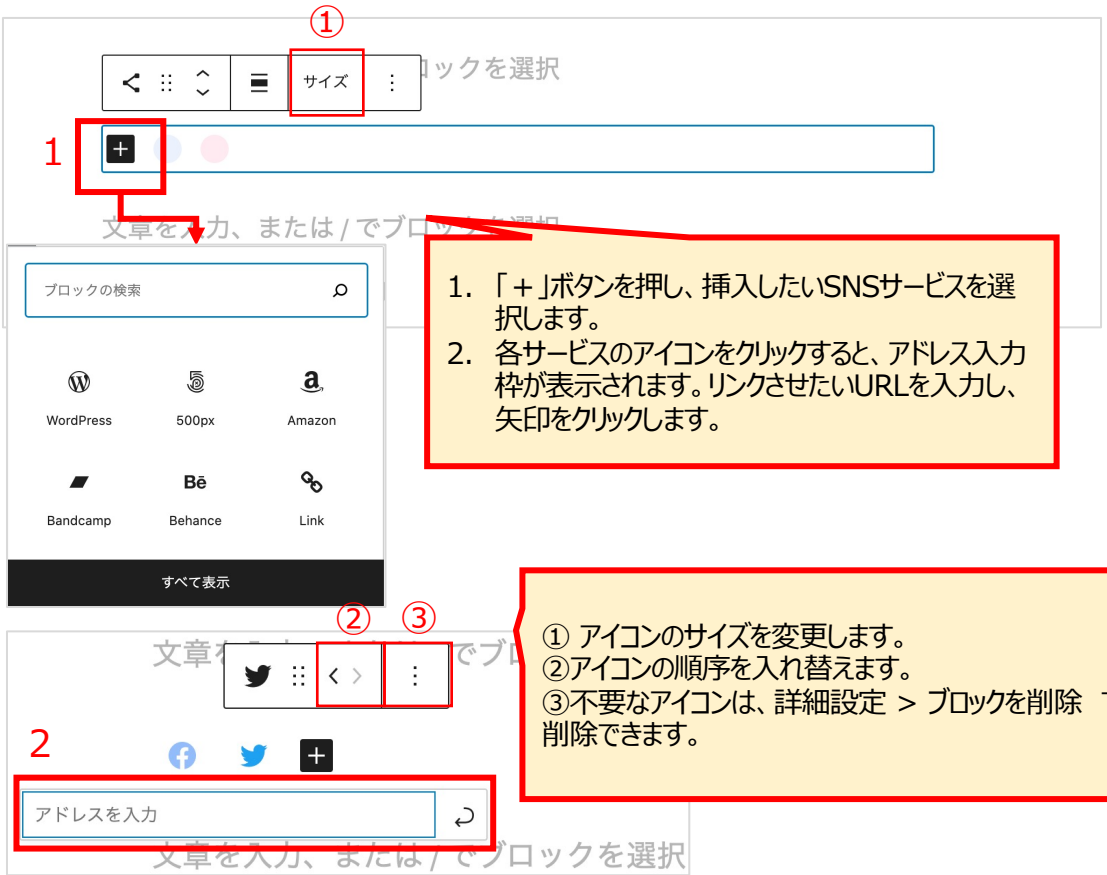


ソーシャルアイコンブロック：ソーシャルメディアのプロフィールまたはサイトにリンクするアイコンを挿入します。

▽表示



リンクが入力されているアイコンのみ表示されます。



1. 「＋」ボタンを押し、挿入したいSNSサービスを選択します。
2. 各サービスのアイコンをクリックすると、アドレス入力枠が表示されます。リンクさせたいURLを入力し、矢印をクリックします。

① アイコンのサイズを変更します。
②アイコンの順序を入れ替えます。
③不要なアイコンは、詳細設定 > ブロックを削除　で削除できます。

3. 各ブロック詳細

●タグクラウドブロック



タグクラウドブロック：よく使われるタグをクラウドで表示します。

▽表示

Category1 Category1-1 Category1-2 Category2 Uncategorized



①クラウド表示させるものを「タグ」または「カテゴリー」から選択できます。

②オンにすると、各タグ（カテゴリー）の投稿数を表示します。

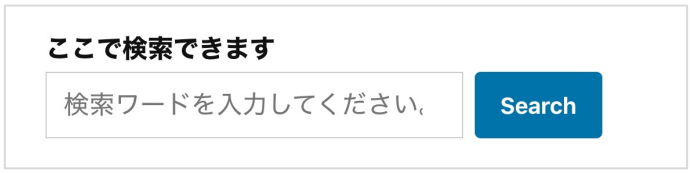
3. 各ブロック詳細

●検索ブロック



検索ブロック：検索ボックスを挿入します。

▽表示

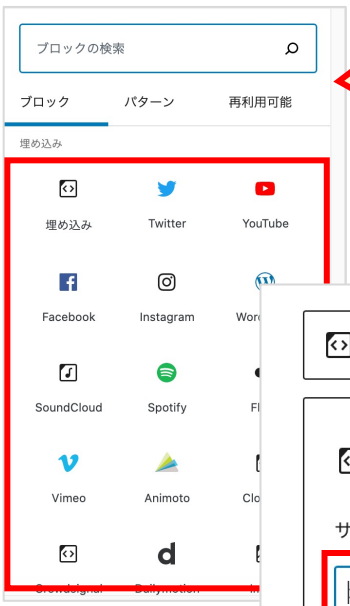




下記のものは、それぞれ任意のテキストに変更できます。
① ラベル
②プレースホルダー
③ボタンテキスト

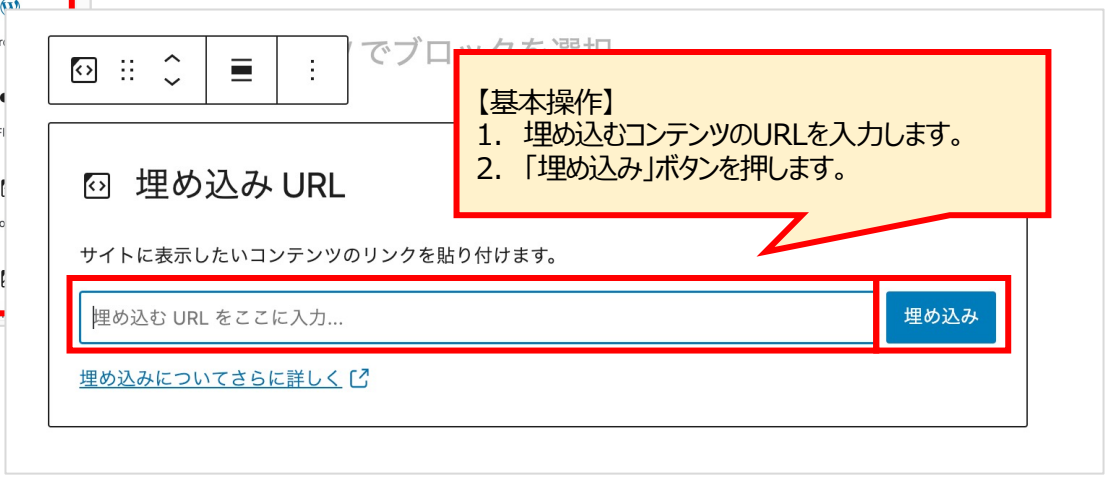
3. 各ブロック詳細

■埋め込み



埋め込みブロック：動画やSNSなど外部サイトのコンテンツを埋め込みます。

30種以上のブロックが用意されていますが、基本的な操作は同じです。



【基本操作】
1. 埋め込むコンテンツのURLを入力します。
2. 「埋め込み」ボタンを押します。

[例：YouTube動画を埋め込む]

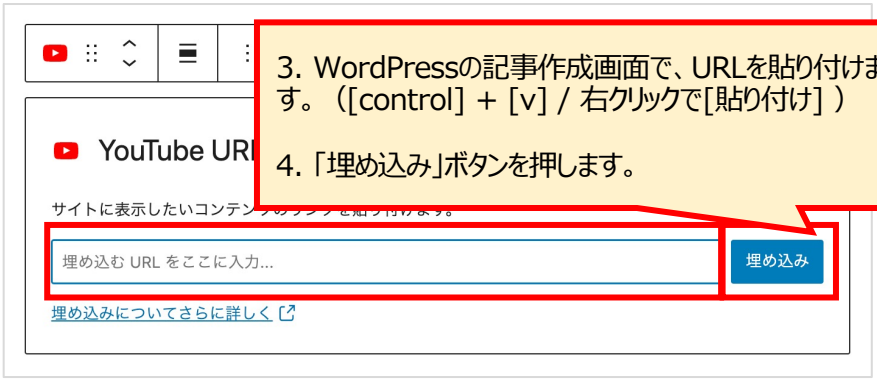
▽YouTube画面



[YouTube画面でURLを取得する]

1. YouTubeサイトで、動画の「共有」を押します。
2. 共有URLの「コピー」を押します。
   → クリップボードにコピーされます。

▽WordPress記事作成画面

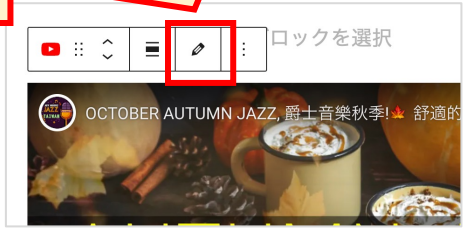


3. WordPressの記事作成画面で、URLを貼り付けます。（[control] + [v] / 右クリックで[貼り付け]）

4. 「埋め込み」ボタンを押します。

[動画の差し替え]

別の動画に変更するときは、鉛筆マークを押すと、動画を差し替えることができます。



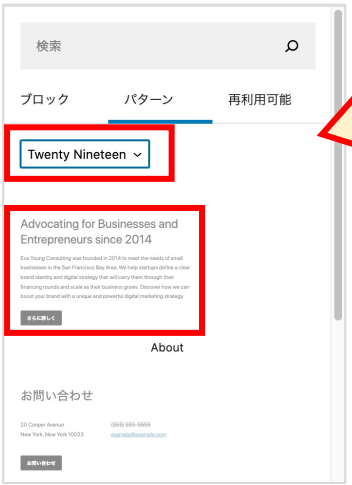
3. 各ブロック詳細

3-3. パターン

予めいくつかのブロックを組み合わせたものが「パターン」として用意されています。
パターンに登録されたものを利用することで記事作成がスムーズにできます。

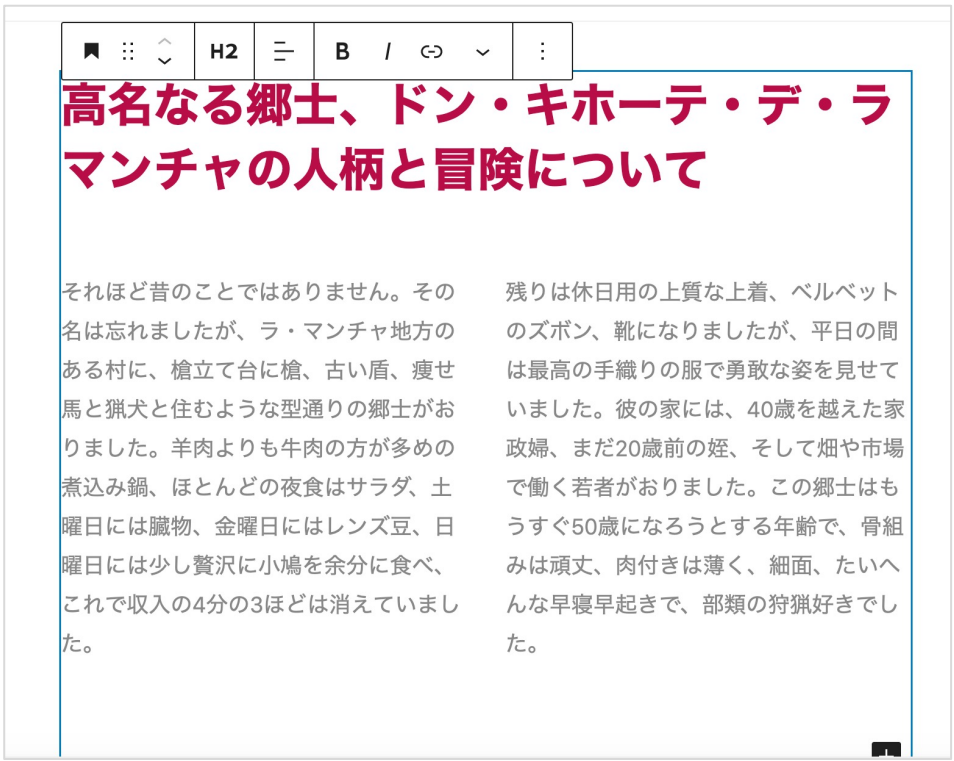


1. ブロック追加ボタン「＋」を押し、
「パターン」タブを選択します。



2. パターンに用意されているブロックから使用したいものを選択します。
（まず、ドロップダウンリストでカテゴリーを選択し、
その中から使用したい物を選択します。）

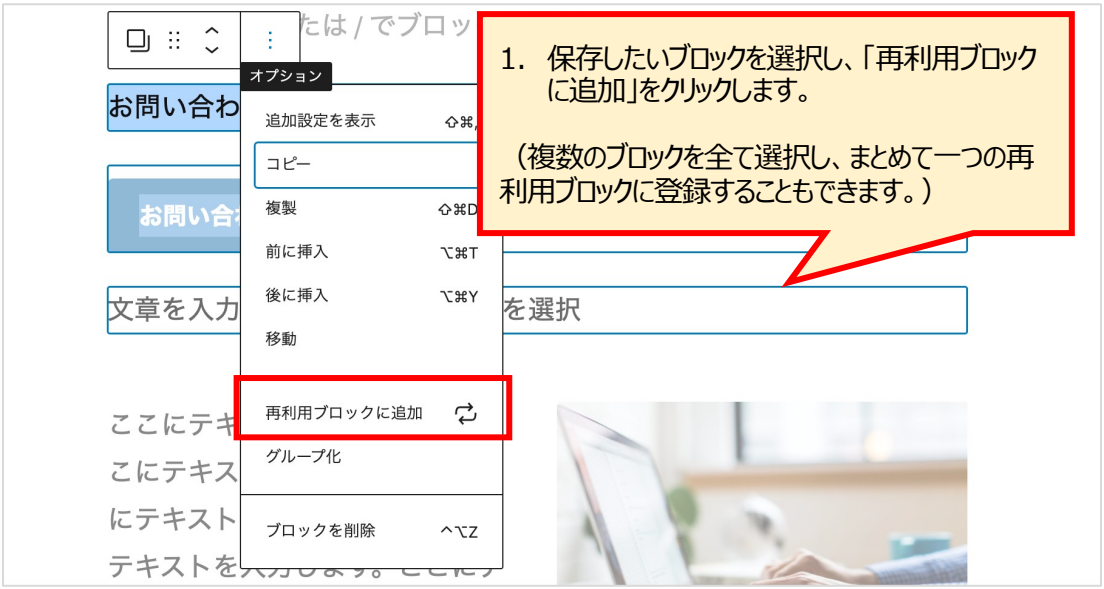
3. 挿入されたパターンを編集します。
（サンプルテキストも入った状態でブロックが挿入されるので、テキストや画像を差し替えて使用します。）



4. 再利用ブロック

ブロックの設定を「再利用ブロック」として保存しておくことで、何度でも同じブロックを利用できる機能です。

①再利用ブロックに追加する



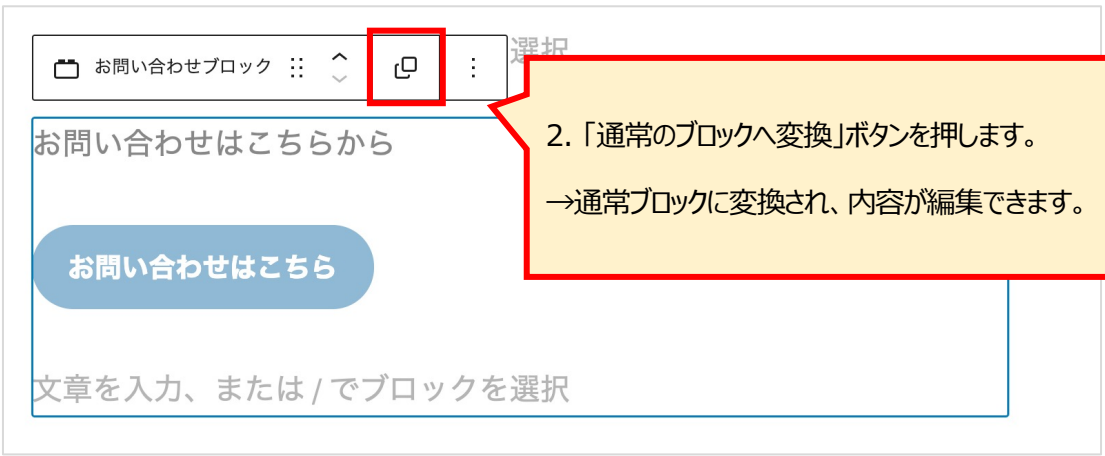


4. 再利用ブロック

②再利用ブロックを使用する



1. ブロック追加より、「再利用可能」を開き、保存したブロックを選択し、挿入します。



2.「通常のブロックへ変換」ボタンを押します。

→通常ブロックに変換され、内容が編集できます。

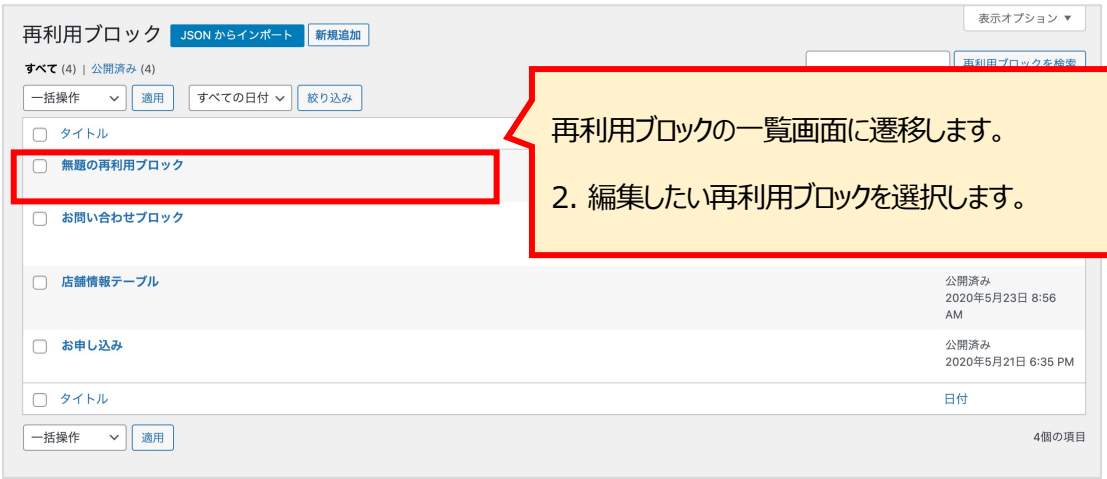
4. 再利用ブロック

③再利用ブロックの編集
再利用ブロック自体を編集すると、その再利用ブロックを使用している箇所全てに変更が反映されます。



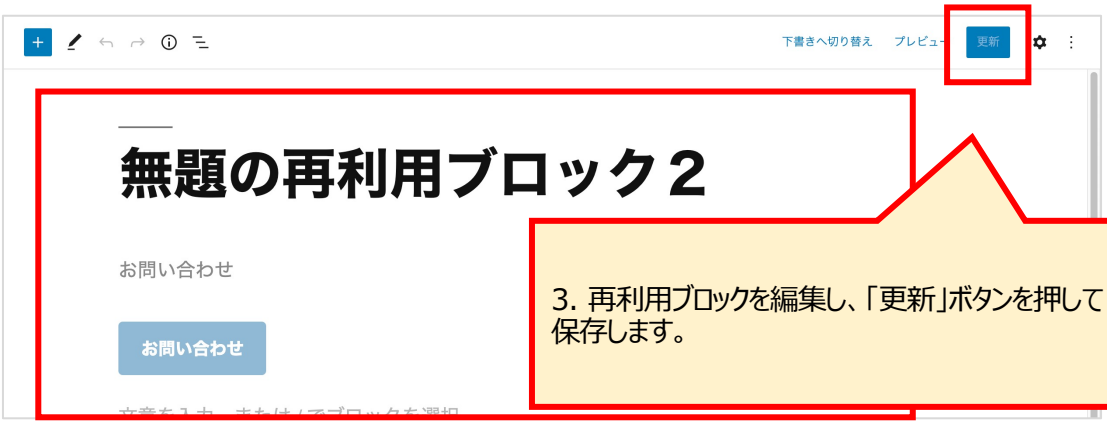
1. 詳細設定から「再利用ブロックを管理」を押します。

※画面が遷移するので、事前に、記事を保存しましょう。



再利用ブロックの一覧画面に遷移します。

2. 編集したい再利用ブロックを選択します。

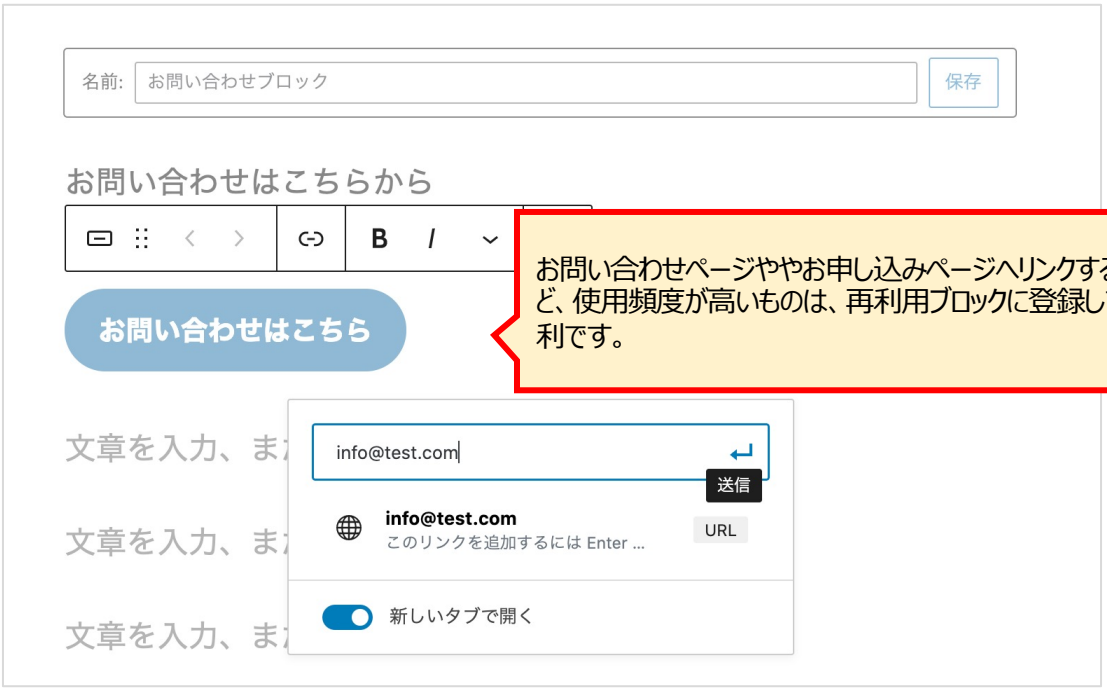


3. 再利用ブロックを編集し、「更新」ボタンを押して保存します。

4. 再利用ブロック

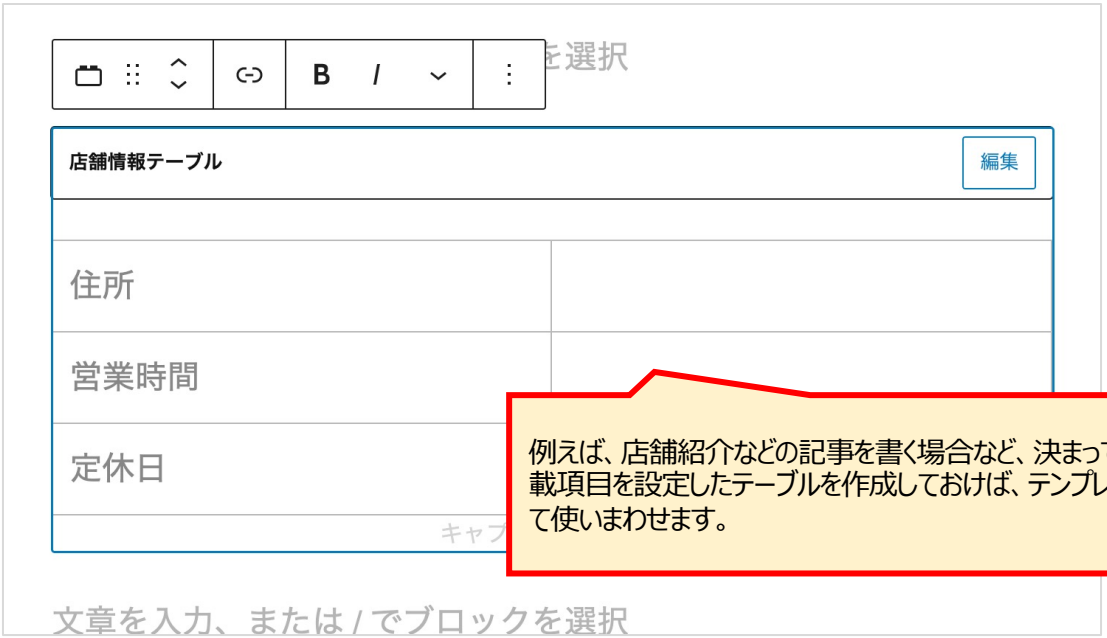
■再利用ブロックの活用例

●ボタン



お問い合わせページややお申し込みページへリンクするボタンなど、使用頻度が高いものは、再利用ブロックに登録しておくと便利です。

●表

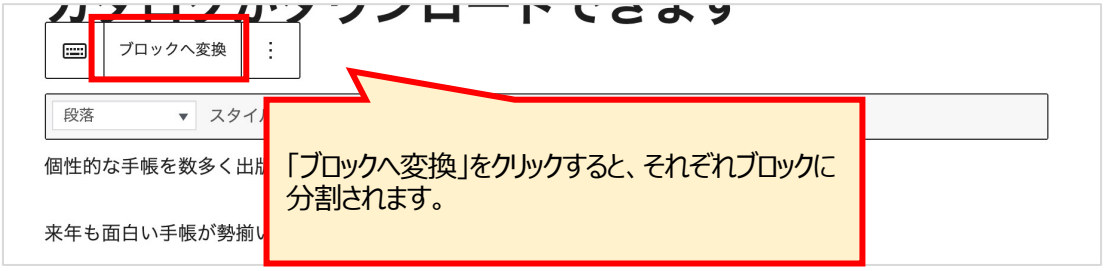


例えば、店舗紹介などの記事を書く場合など、決まっている記載項目を設定したテーブルを作成しておけば、テンプレートとして使いまわせます。

5. 旧エディタで作成した記事の扱い

旧エディタ（WordPress4.9以下）で作成した記事をGutenbergで開いても問題はありません。記事内容が消えたり、デザインが崩れたりすることもありません。

旧エディタで作成した記事をGutenbergの編集画面で開くと、全体がクラシックブロックに入っています。そのまま編集も可能ですが、Gutenbergのブロックに変換することもできます。



[うまくブロックに変換されない場合]

```
<div>
  <h2>見出し</h2>
  <p>テキスト</p>
</div>
```

たとえば左のように「見出し <h2>」と「テキスト <p>」が、 タグで囲まれていると、見出しとテキストがまとめてカスタムHTMLブロックとして変換されてしまいます。

この場合は を削除して、
もう一度「ブロックへ変換」すれば、見出しブロックと段落ブロックに分割できます。

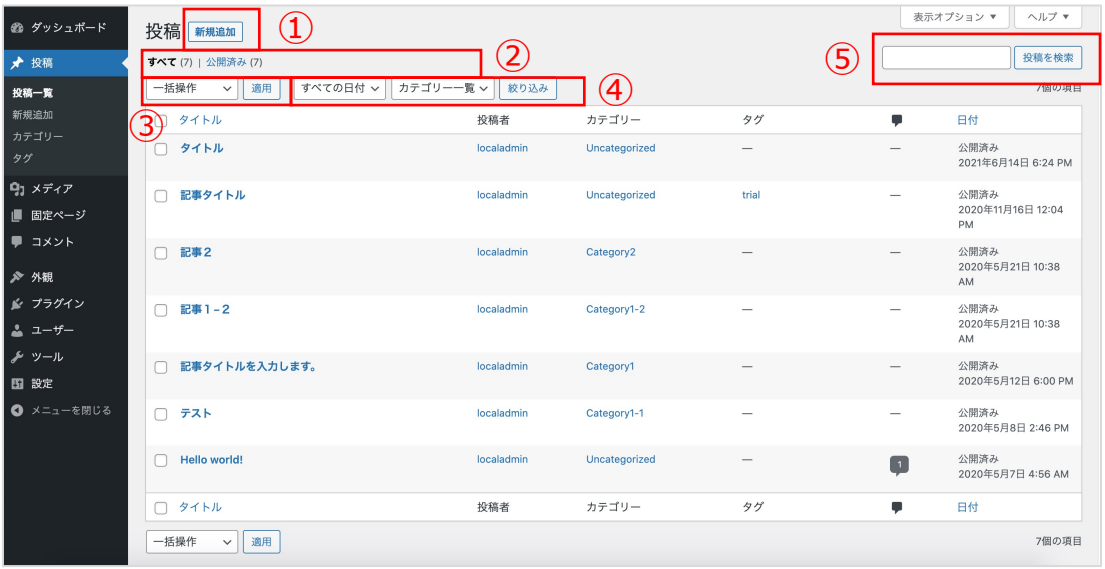
POINT

ブロック変換がうまくいかないときは、HTMLソースを確認してみましょう。

6. 投稿一覧

投稿一覧の見方

「ダッシュボード」>「投稿」>「投稿一覧」 で記事の一覧が表示されます。



① 新規追加
このボタンを押すと新規追加画面になります。
ここから新規記事追加もできます。

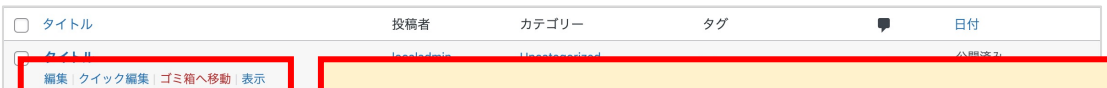
②ステータス
リンクを押すと、該当ステータスの記事のみを表示できます。

③一括操作
複数の記事に対して、一括で編集ができます。
（→次ページ参照）

④絞り込み検索
日付、カテゴリーをドロップダウンで選択し、「絞り込み検索」ボタンを押します。
対象の記事のみ一覧として表示できます。

⑤投稿を検索
検索ワードを入力し、「投稿を検索」ボタンを押します。
該当の言葉が含まれる記事が表示されます。

一覧画面から記事を編集する

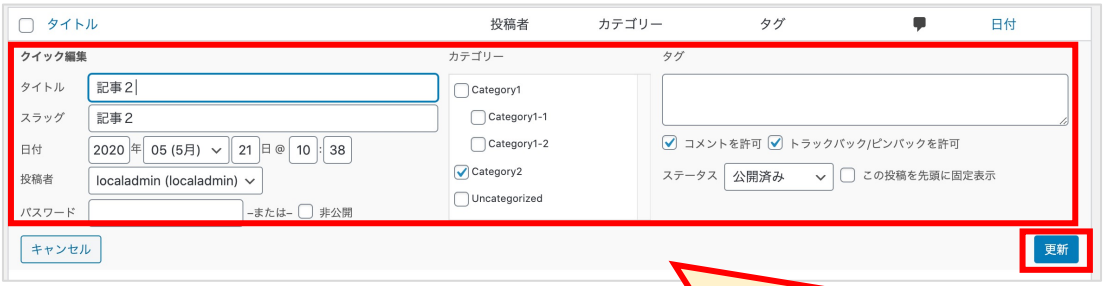


各記事にカーソルを当てると、編集メニューが表示されます。

・**編集** – 編集画面に遷移します。（記事タイトルをクリックしても編集画面に遷移します。）
・**クイック編集** – 一覧画面上で記事のカテゴリーなどを変更できます。
・**ゴミ箱へ移動** – 記事をゴミ箱へ移動します。
・**表示** – 公開されている記事の画面へ遷移します。

6. 投稿一覧

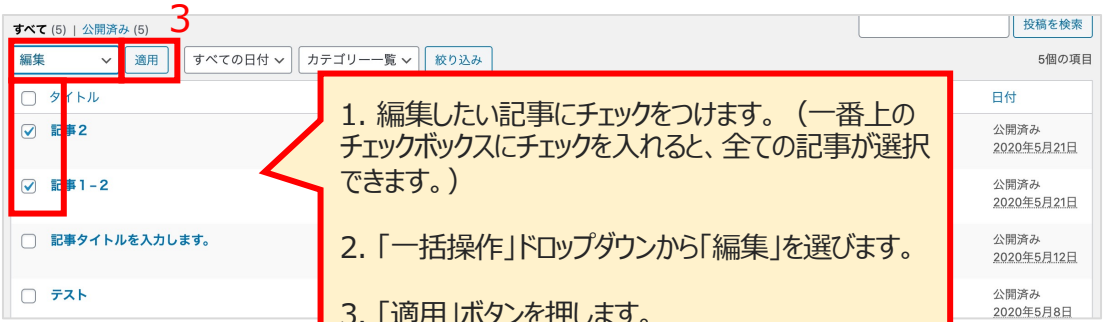
▽クイック編集



記事一覧から「クイック編集」を押すと編集画面に遷移することなく、その場でタイトルや、スラッグ（URL）、カテゴリーなどが編集できます。

変更後、「更新」を押します。

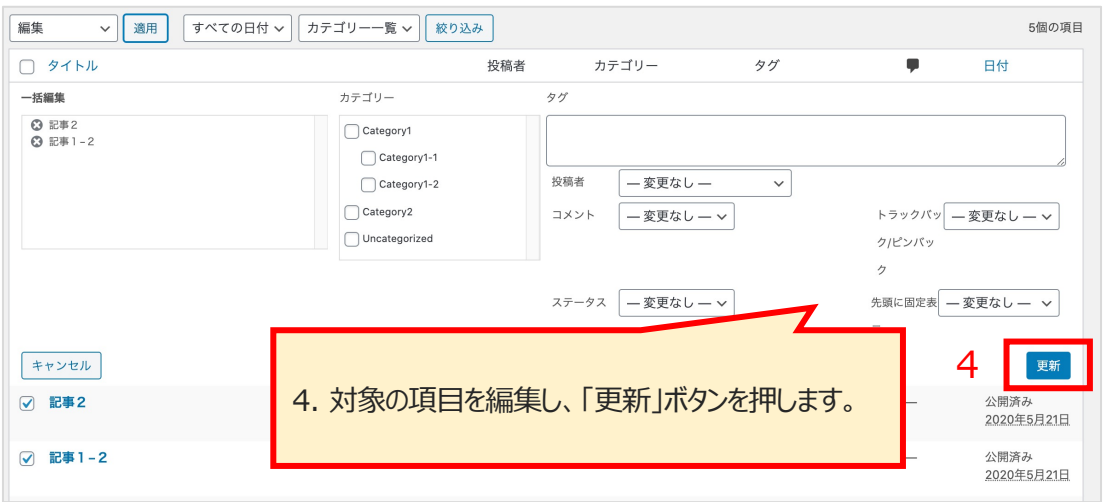
▽一括編集
チェックをつけた記事を一括で編集できます。



1. 編集したい記事にチェックをつけます。（一番上のチェックボックスにチェックを入れると、全ての記事が選択できます。）

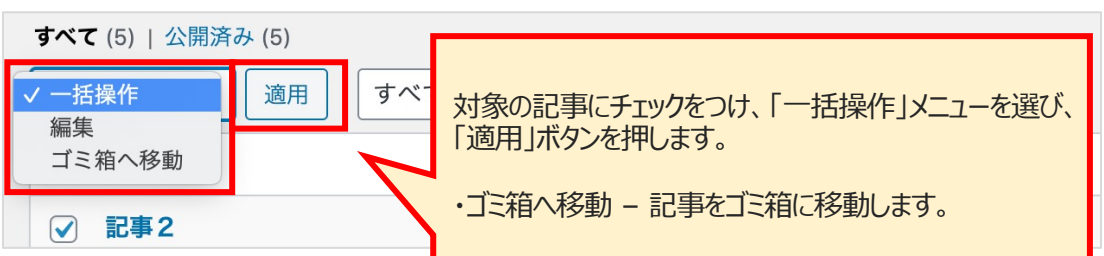
2. 「一括操作」ドロップダウンから「編集」を選びます。

3. 「適用」ボタンを押します。



4. 対象の項目を編集し、「更新」ボタンを押します。

▽その他の一括操作
チェックをつけた記事を一括で編集できます。



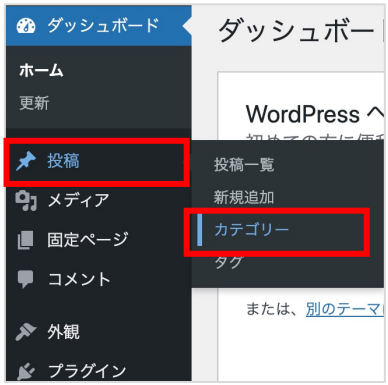
対象の記事にチェックをつけ、「一括操作」メニューを選び、「適用」ボタンを押します。

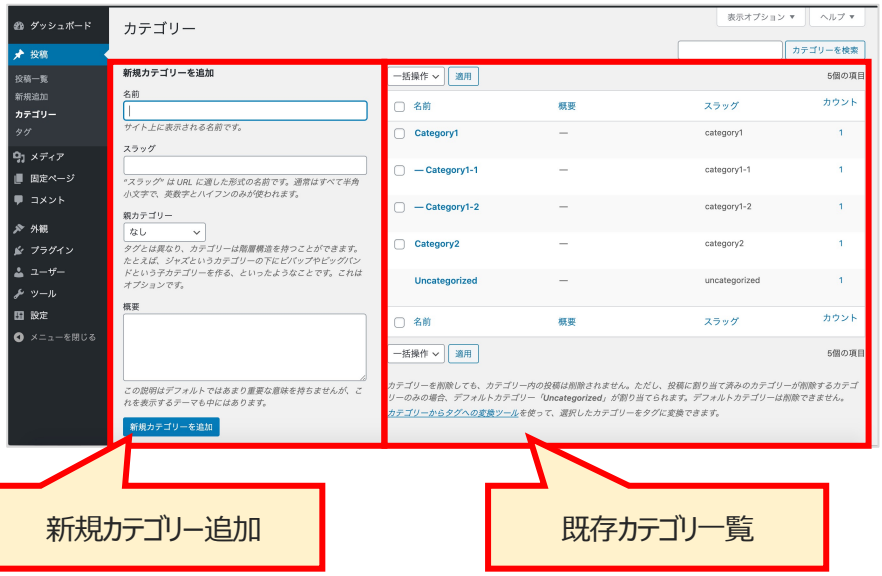
・ゴミ箱へ移動 – 記事をゴミ箱に移動します。

7. カテゴリー

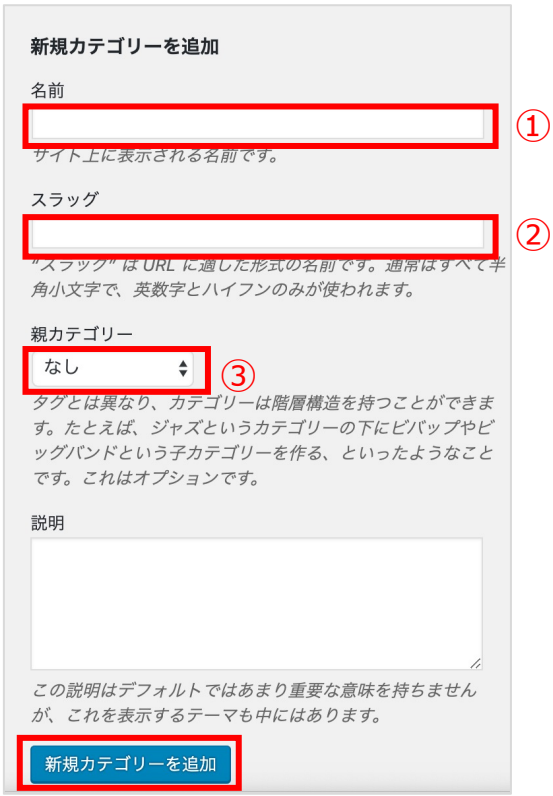
カテゴリーの新規追加

「ダッシュボード」>「投稿」>「カテゴリー」 でカテゴリー一覧が表示されます。





▽新規カテゴリー追加



① 名前
サイト上に表示される名前です。日本語でOK。

②スラッグ
URLに表示されます。半角英数字、ハイフンで入力します。

③親カテゴリー
カテゴリーに階層を設定できます。

必要事項を入力後、「新規カテゴリーを追加」ボタンを押して追加します。

8. メディア

記事に挿入する画像や動画などを管理します。

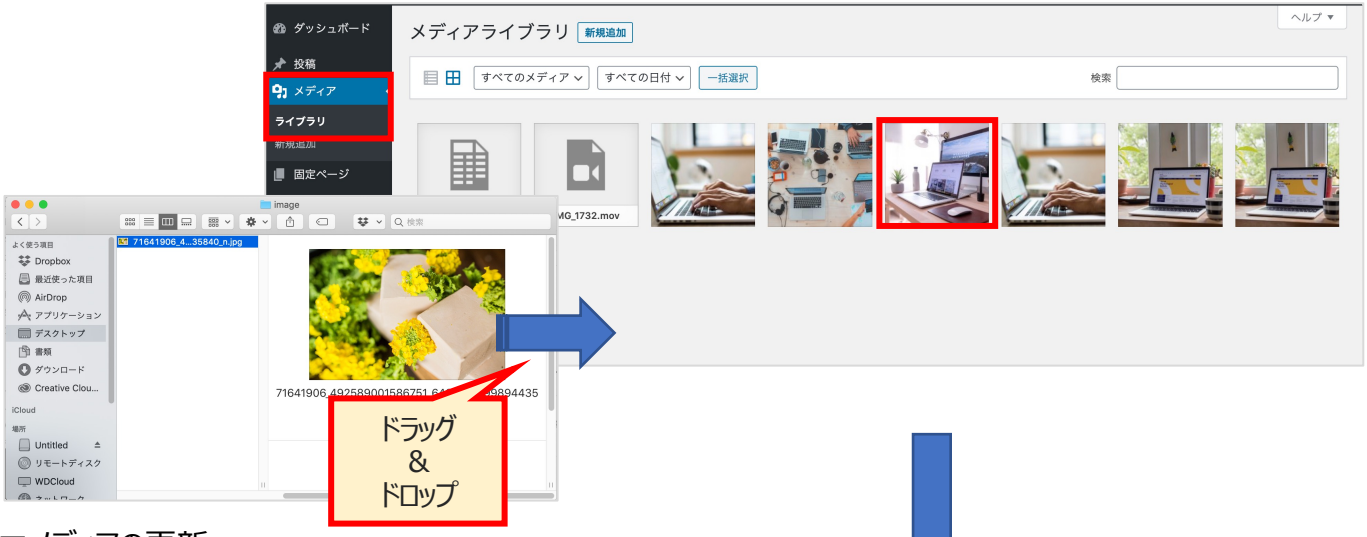
▽新規登録（その１）

①「ダッシュボード」＞「メディア」＞「新規追加」を選択します。
②ご自身のPCのエクスプローラーから画像ファイルをドラッグ&ドロップ
　または、「ファイルを選択」ボタンを押し、フォルダから選択することでアップロードできます。



▽新規登録（その２）

①「ダッシュボード」＞「メディア」＞「ライブラリ」でメディアの一覧を表示します。
②ご自身のPCのエクスプローラーから画像ファイルをドラッグ&ドロップすることでアップロードできます。



▽メディアの更新

メディアライブラリで、対象画像をクリックすると、詳細画面が開きます。
この画面でキャプションなどを入力すると、メディアの情報が更新ができます。



タイトル（必須） -- 初期設定ではファイル名が入りますが、わかりやすく簡潔なタイトルに修正するとよいでしょう。

代替テキスト（任意） -- 画像の示す状況を具体的に記述します。

キャプション（任意） -- 入力した場合、画像の下に表示されます。

説明（任意） -- 個別の画像ページに表示されます。